

VALUESTAR Gシリーズを ご購入いただいたお客様へ (はじめにお読みください)

(Windows® 7 Professional 64ビット with Service Pack 1 (SP1)
(Windows 8.1 Pro Updateライセンスからのダウングレード))

はじめに

ご購入いただき、まことにありがとうございます。

本マニュアルは、Windowsの基本的な操作がひと通りでき、アプリケーションなどのヘルプを使って操作方法を理解、解決できることを前提に本機固有の情報を中心に書かれています。

もし、あなたがパソコンに初めて触れるのであれば、上記の基本事項を関連説明書などでひと通り経験してから、本マニュアルをご利用になることをおすすめします。

選択アプリケーション、本機の仕様については、お客様が選択できるようになっているため、各モデルの仕様にあわせてお読みください。

仕様についての詳細は、電子マニュアルビューアで「本体仕様一覧」をご覧ください。

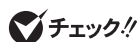
<http://121ware.com/navigate/products/pc/142q/07/valuestar/vsl/spec/index.html>

2014年8月初版

■ 本マニュアルの表記について

本マニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります。

◆ 本マニュアルで使用している記号



してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているアプリケーションの破壊、パソコンの破損の可能性があります。また、全体に関する注意については、「注意事項」としてまとめて説明しています。



利用の参考となる補足的な情報をまとめています。



マニュアルの中で関連する情報が書かれている所を示しています。

◆ 本マニュアルで使用している表記

本機、本体

本マニュアルの対象機種を指します。
特に周辺機器などを含まない対象機種を指す場合、「本体」と表記します。

光学ドライブ

ブルーレイディスクドライブ、またはDVDスーパーマルチドライブを指します。書き分ける必要のある場合は、そのドライブの種類を記載します。

共通再セットアップ用
メディア

以下のディスクを指します。
• 「共通再セットアップ用メディア1枚目(64bit) Windows® 8.1 Pro」
• 「共通再セットアップ用メディア2枚目(64bit) Windows® 8.1 Pro」
• 「共通再セットアップ用メディア(64bit) Windows® 7 Professional SP 1」
書き分ける必要がある場合は、そのディスクの名称を記載します。

Officeモデル

Microsoft Office Personal 2013またはMicrosoft Office Home and Business 2013が添付されているモデルを指します。

「スタート」ボタン

画面左下にある  ボタンを指します。

「スタート」ボタン→
「すべてのプログラム」→
「アクセサリ」→「メモ帳」

「スタート」ボタンをクリックし、表示されたスタートメニューから「すべてのプログラム」→「アクセサリ」→「メモ帳」を順にクリックする操作を指します。

【 】

【 】で囲んである文字はキーボードのキーを指します。
【Ctrl】+【Y】と表記してある場合は、【Ctrl】キーを押したまま【Y】キーを押すことを指します。

『 』

『 』で囲んである文字はマニュアルの名称を指します。

BIOSセットアップ
ユーティリティ

本文中に記載されているBIOSセットアップユーティリティの画面上の表記はお使いの機種により異なります。

◆ 本マニュアルで使用しているOSの正式名称

本文中の表記	正式名称
Windows 7	Windows® 7 Professional 64ビット with Service Pack 1 (SP1) (Windows 8.1 Pro Updateライセンスからのダウングレード)
Windows 7 Professional 64ビット	Windows® 7 Professional 64ビット with Service Pack 1 (SP1) (Windows 8.1 Pro Updateライセンスからのダウングレード)
Windows 8.1	Windows 8.1 Pro Update 64ビット

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしました。万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、ご購入元、または121コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。
- (4) 当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3) 項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- (5) 本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6) 海外における保守・修理対応は、海外保証サービス [UltraCareサービス] 対象機種に限り、当社の定めるサービス対象地域から日本への引取修理サービスを行います。サービスの詳細や対象機種については、以下のホームページをご覧ください。
<http://121ware.com/navigate/rescue/ultracare/jpn/index.html>
- (7) 本機の内蔵ハードディスクにインストールされているWindows 7および本機に添付のCD-ROM、DVD-ROMは、本機のみでご使用ください。
- (8) ソフトウェアの全部または一部を著作権者の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。
- (9) ハードウェアの保守情報をセーブしています。
- (10) 本書に記載されている内容は、本マニュアルの制作時点のもので、お問い合わせ先の窓口、住所、電話番号、ホームページの内容やアドレスなどが変更されている場合があります。あらかじめご了承ください。

Microsoft、Windows、Internet Explorer、Windows MediaおよびWindowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。

Excel、Office ロゴ、OneNote、Outlook、PowerPointは、米国Microsoft Corporation および/またはその関連会社の商標です。

インテル、Intel、Intel SpeedStepおよびインテル Coreはアメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。

PS/2は、IBM社が所有している商標です。

Blu-ray Disc™、Blu-ray™ および BDXL™ はブルーレイディスクアソシエーションの商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

目次

本マニュアルの表記について.....	2
ご注意.....	3
① はじめに.....	5
ご購入いただいたモデルの確認.....	5
型番と製造番号の確認.....	5
添付品の確認.....	6
添付品の接続.....	8
Windows 7のセットアップ.....	12
マニュアルの紹介.....	17
② 再セットアップ.....	18
システムの修復・復元について.....	18
再セットアップについて.....	23
再セットアップの準備.....	24
Windows 7の再セットアップ手順.....	26
Windows 8.1の再セットアップ手順.....	28
Windowsの設定をする.....	29
万一来備えて.....	30
③ OSの切り替え.....	31
Windows 7をWindows 8.1に切り替える.....	31
④ サービス&サポートのご案内.....	34
お客様登録のお願い.....	34
トラブル解決への道.....	36
NECパーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」.....	37
お問い合わせの前に.....	38
アプリケーションについて問い合わせる.....	41
NECのサポート窓口で電話する.....	43
目的別問い合わせ先一覧.....	45
修理を申し込む.....	46
訪問サポート(パソコン全国出張サービス).....	47
延長保証サービス.....	47
アフターケアについて.....	48
パソコンの売却、処分、改造について.....	49
⑤ 付録.....	53
本体仕様一覧.....	53
BD/DVD/CDドライブ仕様.....	54
索引.....	55

1 はじめに

ご購入いただいたモデルの確認

「添付品の確認」(p.6) をご覧になる前に、ご購入いただいたモデルの型番を確認してください。モデルによって添付品などが異なります。

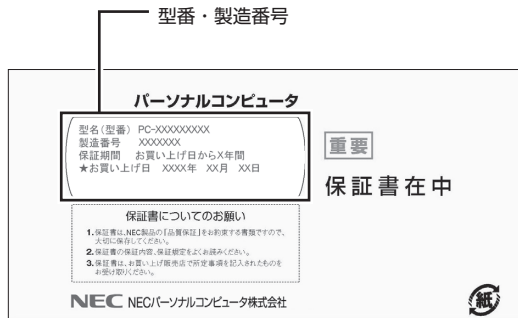
ご購入いただいたモデルについては、NEC Directからの納品書、本マニュアルの「本体仕様一覧」、121ware (<http://121ware.com>) の「サービス&サポート」および「マイページ」などでご確認ください。

型番と製造番号の確認

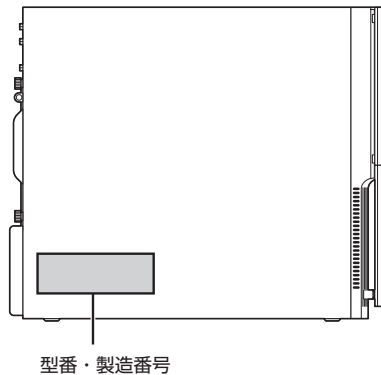
✓チェック!!

- ラベルに記載された番号が保証書と異なっている場合は、NECサポート窓口「121コンタクトセンター」(p.43) にお問い合わせください。
- 保証書は、所定事項(販売店名、お買い上げ日など)が記入されていることを確認し、保管してください。
- 保証期間中に万一故障した場合は、保証書記載内容に基づいて修理いたします。保証期間終了後の修理については、NECサポート窓口「121コンタクトセンター」(p.43) にお問い合わせください。

● パソコン本体の保証書を見る



● パソコン本体のラベルと一致しているか確認する



添付品の確認

梱包箱を開いたら、まず添付品が揃っているかどうか、このチェックリストを見ながら確認してください。万一、添付品が足りない場合や破損していた場合は、すぐにNECサポート窓口「121コンタクトセンター」(p.43)にご連絡ください。

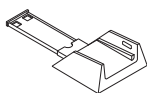
✓チェック!!

梱包箱には、このチェックリストに記載されていない注意書きの紙などが入っている場合がありますので、本機をご使用いただく前に必ずご一読ください。
また、紛失しないよう、保管には十分気を付けてください。

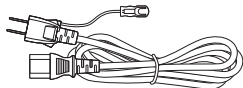
1. 箱の中身を確認する

● 添付品

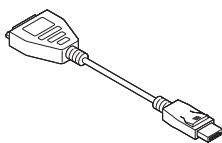
- パソコン本体
- キーボード
- マウス
- スタビライザ



- アース付き電源コード



- マイクロソフト ソフトウェアライセンス条項
- ソフトウェアのご利用条件 (お客様へのお願い) / ソフトウェア使用条件適用一覧 (1枚になっています。添付品を確認後、必ずお読みください)
- 安全にお使いいただくために (添付品を確認後、必ずお読みください)
- PC修理チェックシート
- VALUESTAR Gシリーズをご購入いただいたお客様へ (はじめにお読みください) (本マニュアル)
- 「共通再セットアップ用メディア1枚目(64bit) Windows® 8.1 Pro」
- 「共通再セットアップ用メディア2枚目(64bit) Windows® 8.1 Pro」
- 「共通再セットアップ用メディア(64bit) Windows® 7 Professional SP 1」
- DisplayPort-DVI-D変換アダプタ



次の添付品の有無や種類は、選択したコンフィグオプション型番により異なります。

● コンフィグオプション型番がF23W4A-Gの場合(ディスプレイ)

- 23型ワイド LED IPS液晶 (高色純度・ノンフレア) (Full HD) [F23W4A]

● コンフィグオプション型番がF19W3A-Gの場合(ディスプレイ)

- 19型ワイドLED TFTカラー液晶 (高色純度・ノンフレア) [F19W3A]

● コンフィグオプション型番がPC-G-APOF51の場合(ソフトウェア)

- 「Microsoft Office Personal 2013」のパッケージ

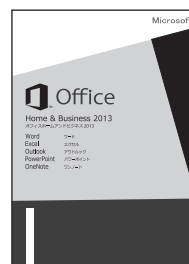
(はじめてお使いになる際に、パッケージに同梱されているカードに記載されているプロダクトキーの入力が必要になります。大切に保管してください)



● コンフィグオプション型番がPC-G-APOHB2の場合(ソフトウェア)

- 「Microsoft Office Home and Business 2013」のパッケージ

(はじめてお使いになる際に、パッケージに同梱されているカードに記載されているプロダクトキーの入力が必要になります。大切に保管してください)



● コンフィグオプション型番がPC-G-SU3EM1、PC-G-SU3EH1の場合(保証)

- メーカー保証サービスパック、または安心保証サービスパック

2. ディスプレイがセットになったモデルの場合、ディスプレイの添付品は、ディスプレイの箱の中にあるマニュアルで確認する

添付品の接続

使用場所を決める

使用場所については、添付の『安全にお使いいただくために』の「本体使用上の警告・注意」をよくお読みになり、使用に適した場所でお使いください。

接続するときの注意

- 添付品の接続をするときは、コネクタの端子に触れない故障の原因になります。
- Windowsのセットアップ、ファイアウォールの設定を終了させてから、LANケーブルを接続する。本機を安全にネットワークに接続させるためです。

1. スタビライザを取り付ける

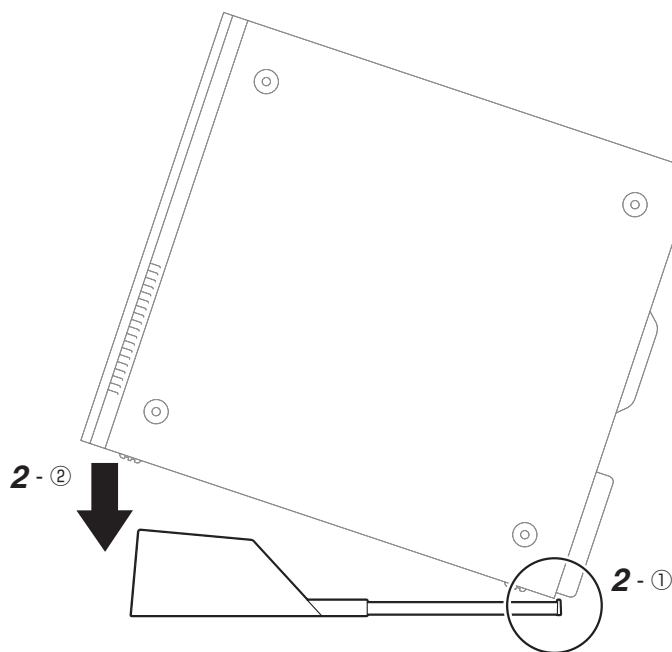
本機には、本体を縦置きで使用する場合に安定して設置するためのスタビライザが添付されています。縦置きで使用する場合は、転倒防止のため、必ずスタビライザを取り付けて使用してください。また、本体を横置きで使用することもできます。この場合、スタビライザをセットする必要はありません。横置きで使用する場合は、p.9「2. キーボード、マウスを接続する」へ進んでください。

1 スタビライザの後端を引き出して、本体を設置する場所にスタビライザを置く

スタビライザは、カチッとロックされるまで引き出します。

2 スタビライザを取り付ける

- ① 本体の後端と、スタビライザの後端の位置を合わせる
- ② 本体をスタビライザに押し込む

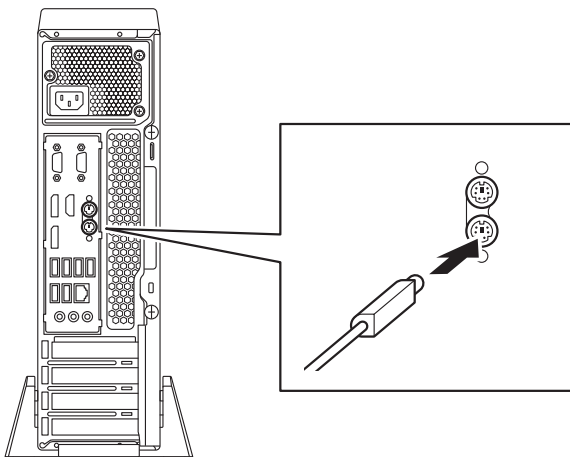


2. キーボード、マウスを接続する

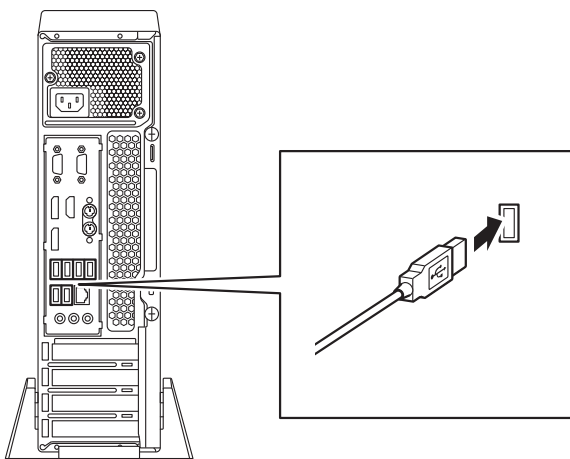
1 キーボードのコネクタ(紫)を本体の()のコネクタ(紫)に接続する

✓チェック!!

キーボードのコネクタをしっかりと奥まで差し込んでください。差し込みが浅い場合、パソコンがキーボードを認識しないことがあります。認識しないときは、本体の電源を切った状態で、コネクタを接続し直してください。



2 マウスを本体のUSBコネクタ(または)に接続する



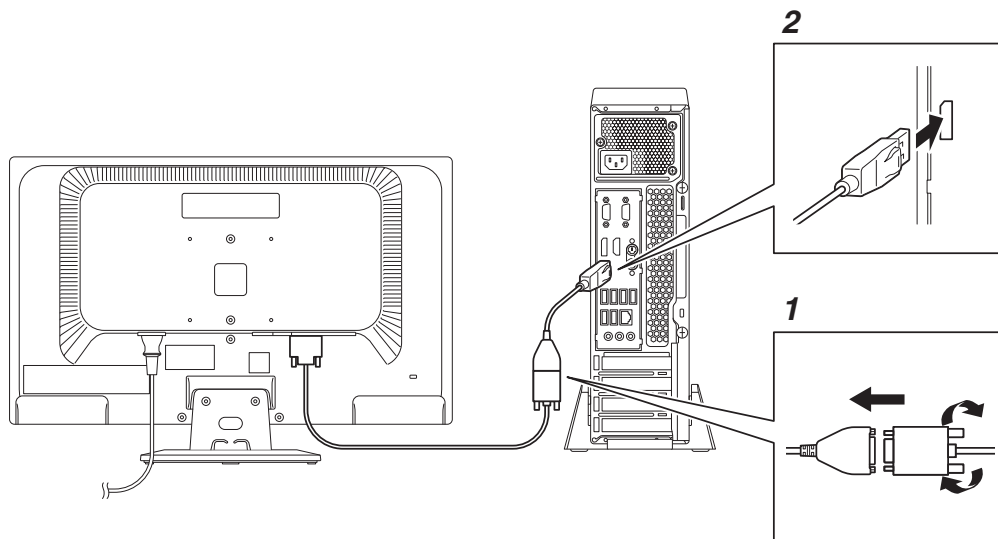
3. ディスプレイを接続する

ディスプレイは、本体とセットになったモデルと別売のモデルがあり、接続方法が異なる場合があります。ディスプレイに添付のマニュアルをご覧になり、接続してください。

✓チェック!

デュアルディスプレイ機能を使用する場合は、Windowsのセットアップ後に『活用ガイド』の「本機の機能」-「ディスプレイ」-「ディスプレイを接続する」をご覧になり、接続してください。

ここでは、液晶ディスプレイ (F23W4A) がセットになった場合を例に説明します。

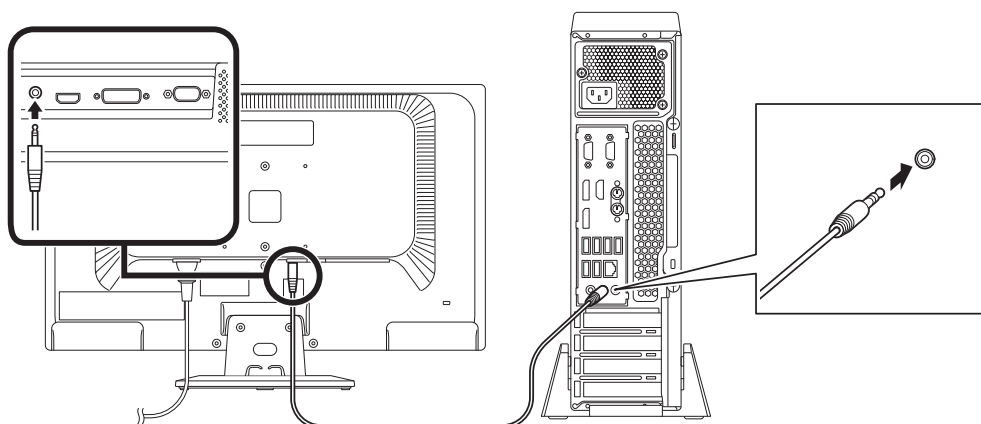


- 1 液晶ディスプレイの背面につながっているDVIケーブルのコネクタを添付されているDisplayPort-DVI-D変換アダプタのコネクタにしっかりネジ止めして接続する
- 2 DisplayPort-DVI-D変換アダプタのもう1方のコネクタにアイコン(♯D)とコネクタの形状を確認し、本体のDisplayPortコネクタに接続する

4. オーディオケーブルを接続する

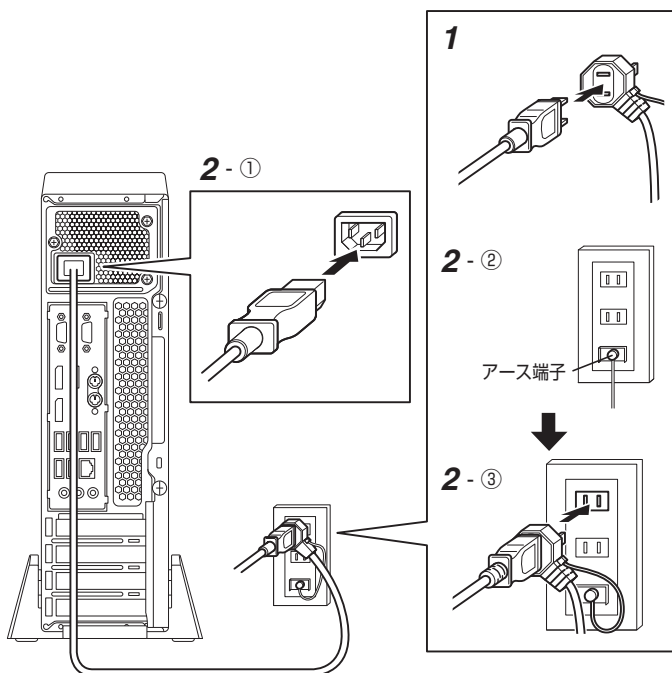
ここでは、液晶ディスプレイ (F23W4A) がセットになった場合を例に説明します。

次のイラストのように、本体と液晶ディスプレイをオーディオケーブル (液晶ディスプレイに付属) で接続します。液晶ディスプレイのオーディオケーブルは、本体背面の(♫⊕→)のコネクタ (緑) に接続します。



5. アース線、電源コードを接続する

次のイラストのようにアース線、電源コードを接続してください。



1 ディスプレイの電源コードのプラグをサービスコンセント付き電源コードに差し込む

ディスプレイによって接続方法が異なる場合があります。ディスプレイに添付のマニュアルをご覧ください、接続してください。

2 本体の電源コードを接続する

- ① サービスコンセント付き電源コードを本体に接続する
- ② アース線をACコンセントのアース端子に接続する

✓チェック!!

アース端子部分にはキャップが付いています。接続するときに取り外してください。

- ③ サービスコンセント付き電源コードのもう一方のプラグをACコンセントに差し込む

✓チェック!!

- 一度電源が入り、数秒で電源が切れる場合がありますが、故障ではありません。
- 電源コードを外す際、アース線を接続している場合は、必ずプラグを外してからアース線を外してください。

Windows 7のセットアップ

初めて本機の電源を入れるときは、Windowsのセットアップの作業が必要です。

✓チェック!!

Windowsのセットアップの途中では絶対に電源を切らないでください。作業の途中で電源スイッチを操作したり電源コードを引き抜いたりすると、故障の原因になります。
障害が発生した場合や誤って電源スイッチを押してしまった場合は、「セットアップ中にトラブルが発生した場合」(p.14)をご覧ください。

セットアップをするときの注意

- **マニュアルに記載されている手順通りを行う**
Windowsをセットアップするときは、必ず本マニュアルに記載されている手順を守ってください。手順を省略したり、画面で指示された以外のキーを押したり、スイッチを操作したりすると、正しくセットアップできないことがあります。
- **周辺機器は接続しない**
この作業が終わるまでは、「添付品の接続」(p.8)で接続した機器以外の周辺機器(プリンタや増設メモリなど)の取り付けを絶対に行わないでください。これらの周辺機器を本機と一緒にご購入された場合は、先に「Windows 7のセットアップ」(p.12)の作業を行った後、周辺機器に添付されているマニュアルを読んで接続や取り付けを行ってください。
- **LANケーブルは接続しない**
本機を安全にネットワークへ接続させるため、Windowsのセットアップ、ファイアウォールの設定を終了させてから、LANケーブルを接続してください。
- **途中で電源を切らない**
途中で画面が止まるように見えることがあっても、セットアッププログラムは動作していることがあります。慌てずに手順通り操作してください。
- **セットアップ中は放置しない**
Windowsのセットアップが終了し、いったん電源を切るまでセットアップ中にキー操作が必要な画面を含め、本機を長時間放置しないでください。

セットアップを始める前の準備

Windowsのセットアップ中に本機を使う人の名前(ユーザー名)、コンピューター名(PC名)を入力する必要があります。登録する名前を決めておいてください。

✓チェック!!

ユーザー名、コンピューター名(PC名)を登録する際、必ず半角英数字のみを使用してください(20文字以内)。以下のような記号や特定の文字列をユーザー名、コンピューター名(PC名)に登録するとWindowsのセットアップが完了しない場合や、アプリケーションが正しく動作しない場合があります。

- 全角文字、半角カナ文字、環境依存文字、記号全般、スペース
- 特定の文字列
CON、PRN、AUX、CLOCK\$, NUL、COM1~COM9、LPT1~LPT9、NONE

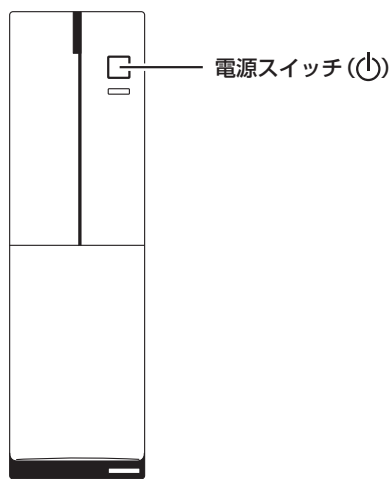
電源を入れる

- メ** **モ** 液晶ディスプレイの黒点や常時点灯する赤、青、緑の点(ドット抜け)について
液晶ディスプレイの一部に生じるドット抜けは液晶ディスプレイの特性によるものであり、故障ではありません。
詳しくは「液晶ディスプレイのドット抜けについて」(p.49)をご覧ください。

1 ディスプレイの電源を入れる

ディスプレイの電源スイッチの位置は、ディスプレイに添付のマニュアルをご覧ください。

2 本機の電源スイッチ(⏻)を押す



セットアップの作業手順

Windows 7のセットアップを開始します。

✓ チェック!!

- ユーザー名とコンピューター名を入力する画面が表示されるまで時間がかかります。しばらくお待ちください。
- セットアップ中に画面が一部黒く表示される箇所がありますが、動作上問題ありません。

1 ユーザー名とコンピューター名を入力する画面が表示されたら、ユーザー名、コンピューター名を入力し、「次へ」ボタンをクリック

✓ チェック!!

ユーザー名とコンピューター名を入力しないと、次の操作に進むことはできません。

2 ユーザー アカウントのパスワードを設定する画面が表示されたら、何もしないで「次へ」ボタンをクリック

✓ チェック!!

パスワードはここでは入力しないでください。

3 「ライセンス条項をお読みになってください」と表示されたら、内容を確認する

4 内容を確認後、「ライセンス条項に同意します」をチェックし、「次へ」ボタンをクリック

✓チェック!!

同意しない場合セットアップは続行できません。

- 5 「コンピューターの保護と Windows の機能の向上が自動的に行われるように設定してください」と表示されたら、「推奨設定を使用します」を選択する

途中で何度か画面が変わり、デスクトップ画面が表示されるまでしばらくかかります。

- 6 「電源を切ってください」ダイアログボックスが表示されたら、「OK」ボタンをクリック

- 7 「スタート」ボタンをクリック

- 8 「シャットダウン」ボタンをクリック

電源が切れます。

- 9 ディスプレイの電源を切る

セットアップ中にトラブルが発生した場合

電源スイッチを押しても電源が入らない

電源コードの接続が不完全であることが考えられるので、一度電源コードのプラグをACコンセントから抜き、本体、電源コードがしっかり接続されていることを確認してから、もう一度電源コードのプラグをACコンセントに差し込む。電源コードを接続し直しても電源が入らない場合は、本体の故障が考えられますので、121コンタクトセンターにご相談ください。

セットアップの途中で、誤って電源を切ってしまった

セットアップが正しく完了せず、Windowsのシステムファイルやレジストリが破損する可能性があるため、Windowsを再セットアップするか、購入元に相談する

再度電源を入れて、エラーメッセージ（「Windowsエラー回復処理」画面など）が表示されず、正常にセットアップが完了したように見えた場合でも、Windowsを再セットアップするか、121コンタクトセンターにご相談ください。

セットアップの途中でパソコンが反応しない、またはエラーメッセージが表示された

パソコンが反応しなかったり、エラーメッセージが表示されたりした場合は、メッセージを書き留めた後、本機の電源スイッチを4秒以上押し続けて強制的に終了する

いったん電源を切った後で電源を入れ直す場合は、電源を切ってから5秒以上間隔をあけて電源を入れてください。その後、上記の「セットアップの途中で、誤って電源を切ってしまった」をご覧ください。

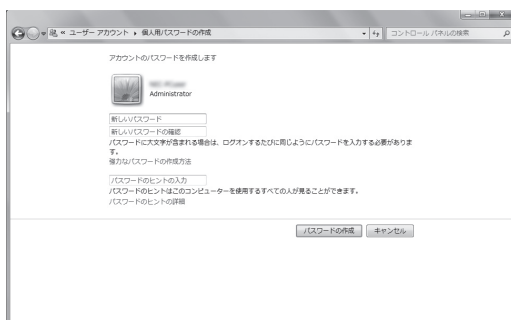
セットアップ後の操作、設定

セットアップ後は必要に応じて、次の操作や設定を行います。
必要な操作、設定の後、「マニュアルの紹介」(p.17)で該当するマニュアルをご覧になり、本機をご利用ください。

Windowsのパスワードを設定する

不正アクセス被害防止や情報の保護など、セキュリティ対策のため、次の手順でパソコンを使うときにパスワードを入力する設定しておくことをおすすめします。

- 1 「スタート」ボタン→「コントロール パネル」をクリック
- 2 「ユーザー アカウントと家族のための安全設定」をクリック
- 3 「Windowsパスワードの変更」をクリック
- 4 「アカウントのパスワードの作成」をクリック
- 5 「新しいパスワード」、「新しいパスワードの確認」にパスワードを入力して、「パスワードの作成」をクリックする



✓チェック!!

- 入力したパスワードは「●●●」のように表示されます。これは、入力したパスワードが他人に見られてもわからないようにするためです。
- 覚えやすく、忘れにくいパスワードを決めてください。大文字、小文字も入力したとおりに区別されます。

- 6  をクリックして画面を閉じる

✓チェック!!

パスワードを忘れてしまうと、パソコンを使うために再セットアップが必要になります。「パスワード リセット ディスク」を使うと新しいパスワードを作成することができます。「パスワード リセット ディスク」について詳しくは、「スタート」ボタン→「ヘルプとサポート」をご覧ください。

お客様登録について

「お客様登録の方法」が表示されたら、画面の案内にしたがってお客様登録をしてください。後からお客様登録をおこなう場合は、直接、121ware.comのマイページ (<http://121ware.com/my/>) で登録することもできます。

参照▶ お客様登録の登録方法や、登録のメリットについて→「お客様登録のお願い」(p.34)

メモ▶ セットアップ時に「おすすめ設定」を有効にするのチェックを外した場合は、デスクトップに表示される「おすすめ設定」から「121wareお客様登録」を適用してください。「お客様登録の方法」が表示されます。

Windows® Update、またはMicrosoft® Updateについて

Windows® Update、またはMicrosoft® Updateでは最新かつ重要な更新プログラムが提供されています。Windowsを最新の状態に保つために、Windows® Update、またはMicrosoft® Updateを定期的実施してください。

✓チェック!!

- PCの安定動作およびセキュリティ向上のため、Windows® Update、またはMicrosoft® Updateを可能な限りOSのセットアップ直後に実施してください。
- 本機には更新プログラムがインストールされています。更新プログラムをアンインストールすると、修正されていた問題が発生する可能性がありますのでアンインストールを行わないでください。
- Officeモデルをご利用の場合は、Windows® Update、またはMicrosoft® Updateは必ずOfficeの「初回起動手順」を済ませてから実施してください。

Service Packについて (Windows 7)

本機には「Windows® 7 Service Pack 1 (SP1)」がインストールされています。

「システム修復ディスク」の作成について (Windows 7)

ファイルの破損などにより、セーフモードや前回正常起動時の構成を使用してもWindowsが正常に起動しないときに備え、あらかじめ「システム修復ディスク」を作成することをおすすめします。

「システム修復ディスク」の作成/使用方法は、Windowsのヘルプをご覧ください。

複数のパーティションをご利用になる場合

ご購入時において内蔵ハードディスクでお客様が利用可能な領域はCドライブのみの1パーティション(ボリューム)です。

Cドライブを分割して、複数のパーティションを利用することもできます。

詳しくは、『活用ガイド』の「トラブル解決Q&A」-「ハードディスク」をご覧ください。

なおご購入時の状態では、光学ドライブはEドライブに割り当てられます。Cドライブを分割するときなど、ドライブ文字の割り当てにご注意ください。

マニュアルの紹介

本機に関連するマニュアルを紹介します。マニュアルは、本機に添付されているものと、Webサイトにアップロードされているものがあります。

添付マニュアルについて

- 『安全にお使いいただくために』
本機を安全にお使いいただくための情報を記載しています。使用する前に必ずお読みください。
- 『VALUESTAR Gシリーズをご購入いただいたお客様へ(はじめにお読みください)』
本マニュアルです。
- アプリケーションのマニュアル
Office Home and Business 2013、またはOffice Personal 2013を選択した場合、マニュアルが添付されています。アプリケーションを利用するときにお読みください。

Webサイトにアップロードされているマニュアルについて

- 活用ガイド (Windows 7のみ)
本体の各部の名称と機能、内蔵機器の増設方法、システム設定 (BIOS設定) について確認したいとき、アプリケーションのインストール/アンインストール、ハードディスクのメンテナンスをするとき、またはトラブルが起きたときにお読みください。

✓ チェック!!

『活用ガイド』をご覧いただくためには、インターネットへの接続が必要です。

『活用ガイド』の閲覧とダウンロード

『活用ガイド』は、NECパーソナル商品総合情報サイト「121ware.com (ワントゥワンウェア ドットコム)」の「電子マニュアルビューア」に掲載されています。

- 1 「電子マニュアルビューア」(<http://121ware.com/support/e-manual/>) にアクセス
- 2 「型番からマニュアルをさがす」にフレーム型番を入力し、「検索」をクリック
- 3 表示されたページで「活用ガイド」をクリック



- Internet Explorerで「電子マニュアルビューア」と検索しても上記サイトにアクセスできません。
- 「電子マニュアルビューア」には、HTML形式とPDF形式の2種類の「活用ガイド」をご用意しています。
- Windowsが起動しなくなったなどのトラブルが発生した場合は、『活用ガイド』をご覧になれません。必要に応じて「トラブル解決Q&A」を印刷しておくとう便利です。
- インターネットに接続できない環境でお使いの場合は、ご購入元にご連絡ください。
- 添付マニュアルも、「電子マニュアルビューア」でご覧いただけます。

Windows 8.1をインストールした後のマニュアルについて

Windows 8.1をインストールした後のマニュアルは、内蔵の「ソフト&サポートナビゲーター」と、「電子マニュアルビューア」にてご覧いただけます。
なお以下の機能は、「ソフト&サポートナビゲーター」や「電子マニュアルビューア」のマニュアルに記載されていても、本機ではお使いいただけません。

- ワンタッチスタートボタン
- ECOボタン
- PCのリフレッシュ
- PCのリセット

ただし再セットアップを行う場合は、本書の手順の通りに行ってください。「電子マニュアルビューア」の『ユーザーズマニュアル』に記載されている手順は行わないでください。

2 再セットアップ

OSを再セットアップする方法について説明します。

必ず「システムの修復・復元について」、「再セットアップについて」、および「再セットアップの準備」を読んだ後に、再セットアップ方法を選択し、該当するページをご覧ください。

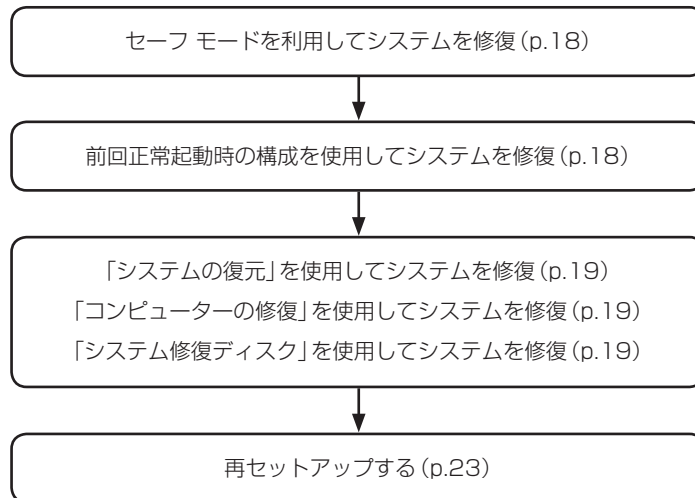
Windows 8.1をインストールした後に再セットアップが必要になった場合も、本章の内容をご覧ください。

システムの修復・復元について

ここでは、正常にシステムが起動しなくなった場合の対処方法について説明しています。

Windows 7の場合

システムの修復方法には、次の方法があります。どの方法を使うかはシステムの状況により異なりますので、次の順番で簡単な方法から試してください。



セーフ モードで起動する

セーフ モードはWindowsの正常な起動を行えるようにするための特殊な診断モードです。以下の手順でセーフ モードを起動させてください。

- 1 電源を入れ、すぐに「詳細ブート オプション」が表示されるまで、**[F8]** を数回押す
- 2 「詳細ブート オプション」が表示されたら、「セーフ モード」を選択し、**[Enter]** を押す

Windowsのログオン画面が表示された場合は、ユーザー名を選択、パスワード入力画面が表示された場合は、パスワードを入力してください。

本機がセーフ モードで起動します。

前回正常起動時の構成を使用してシステムを修復する

システムの構成を変更した後で、Windowsが起動できなくなった場合は、前回正常起動時の構成を使用して、問題を解決することができます。

✓チェック!!

- 前回システムが正常に起動したとき以降に行った構成の変更は、すべて破棄されます。
- システムの構成を変更し、その後2回以上Windowsを正常に起動した場合は、前回正常起動時の構成を使用しても、変更前のシステムの構成に戻すことはできません。

前回正常起動時の構成を使用する場合は以下の手順で行います。

1 電源を入れ、すぐに「詳細ブート オプション」が表示されるまで、[F8] を数回押す

2 「詳細ブート オプション」が表示されたら、「前回正常起動時の構成 (詳細)」を選択し、[Enter] を押す

Windowsのログオン画面が表示された場合は、ユーザー名を選択、パスワード入力画面が表示された場合は、パスワードを入力してください。

これで、前回正常起動時の構成を使用してWindowsが起動します。

「システムの復元」を使用してシステムを修復する

「復元ポイント」と呼ばれるバックアップデータを利用して、システムを復元します。

Windowsが正常に起動しない場合は、セーフ モードで起動した後、「システムの復元」を行ってください。

「システムの復元」、「復元ポイント」の詳細についてはWindowsのヘルプをご覧ください。

「コンピューターの修復」を使用してシステムを修復する

ファイルの破損などにより、セーフ モードや前回正常起動時の構成を使用してもWindowsが正常に起動しない場合は、「コンピューターの修復」を使用して、問題を解決することができます。

✓チェック!!

あらかじめ、Windowsのヘルプの「Windows 7 のシステム回復オプションとは」をご覧ください。問題が発生した場合に備えて印刷しておくことをおすすめします。

「コンピューターの修復」を使用する場合は以下の手順で行います。

1 電源を入れ、すぐに [F2] を数回押す

2 BIOSセットアップユーティリティが表示されたら、[F10] を押す

3 「Yes」が選択されていることを確認して [Enter] を押す

✓チェック!!

1～3の手順後、Windows 7を起動してしまった場合は、再度1～3の操作を行ってください。

4 再起動後、すぐに「詳細ブート オプション」が表示されるまで、[F8] を数回押す

5 「詳細ブート オプション」が表示されたら、「コンピューターの修復」を選択し、[Enter] を押す

システム回復オプションが起動します。

「システム回復オプション」の使用方法についてはWindowsのヘルプをご覧ください。

「システム修復ディスク」を使用してシステムを修復する

ファイルの破損などにより、セーフ モードや前回正常起動時の構成を使用してもWindowsが正常に起動しないときに備え、「システム修復ディスク」を作成し、トラブルが発生したときは「システム修復ディスク」を使用してシステムを修復してください。「システム修復ディスク」の作成/使用方法については、Windowsのヘルプをご覧ください。

✓チェック!!

- この作業にはCD-R、またはDVD-Rに書き込み可能な光学ドライブが必要です。
- 「システム修復ディスク」を作成するには650MB以上のCD-R、またはDVD-Rが1枚必要です(DVD-R DLは使用できません)。

- 1 電源を入れ、すぐに【F2】を数回押す
- 2 BIOSセットアップユーティリティが表示されたら、お客様が作成された「システム修復ディスク」を光学ドライブにセットする
- 3 【F10】を押す
- 4 「Yes」が選択されていることを確認して【Enter】を押す
- 5 再起動後、すぐに【F12】を数回押す
- 6 「Startup Device Menu」で【↑】【↓】で光学ドライブを選択し、【Enter】を押す

✓チェック!

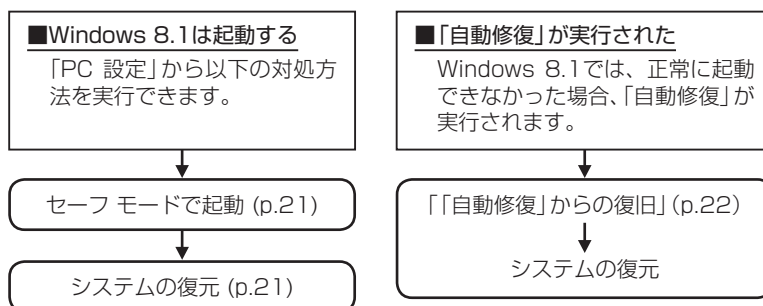
「Startup Device Menu」のメニューに光学ドライブが表示されなかった場合、「システム修復ディスク」が光学ドライブに正しくセットされていることをご確認の上、手順3から再度操作してください。

- 7 「Press any key to boot from CD or DVD...」と表示された場合は、【Enter】を押す

これ以降の手順は、Windowsのヘルプをご参照ください。

Windows 8.1の場合

システムの復旧方法を選択し、該当のページをご覧ください。
また、本機をご購入時の状態に戻したい場合は、「②再セットアップ」(p.18)をご覧ください。



これらの方法でも復旧できない場合は、本機の故障が考えられます。
ご購入元に相談するか、121コンタクトセンターにご相談ください。

システム復旧時の注意

システムを復旧するときには必ず次の注意事項を守ってください。

- ◎ 大切なデータや設定は、あらかじめバックアップを取っておいてください。
- ◎ 必ず電源コードを接続してください。
- ◎ BitLockerを有効に設定している場合、システム復旧時に回復キーの入力を要求されることがあります。その場合は、回復キーを入力し、操作を続行してください。
- ◎ BIOSセットアップユーティリティの設定値を元に戻し、Windows 8.1用の設定にしてください。
システムの復旧を行う前に必ず「Windows 8.1の再セットアップ手順」(p.28)の手順3～8を行い、BIOSセットアップユーティリティを設定してください。

セーフ モードで起動する

セーフ モードは Windows 用のトラブルシューティング オプションです。
セーフ モードで起動して問題の解決策を探すことができます。
以下の手順でセーフ モードを起動させてください。

- 1 チャーム バーを表示し、「設定」をクリック
- 2 「PC 設定の変更」をクリック
- 3 「PC 設定」画面で「保守と管理」をクリック
- 4 「保守と管理」の「回復」をクリック
- 5 「PC の起動をカスタマイズする」の「今すぐ再起動する」をクリック
- 6 「オプションの選択」画面が表示されたら、「トラブルシューティング」をクリック
- 7 「詳細オプション」をクリック
- 8 「スタートアップ設定」をクリック
- 9 「再起動」をクリック

✓ チェック!!

「BitLocker」と表示された場合、フォームに回復キーを入力し、続行してください。

10 「スタートアップ設定」画面が表示されたら、[4] または [F4] を押す

サインインの画面が表示された場合は、選択したユーザーのパスワードを入力してください。
本機がセーフ モードで起動します。

システムの復元

「復元ポイント」の状態に戻すことにより、システムに加えられた変更を元に戻します。
「復元ポイント」の作成方法については「万が一に備えて」の「復元ポイント」の作成 (Windows 8.1のみ) (p.30) をご覧ください。

✓ チェック!!

- 大切なデータは、あらかじめバックアップを取っておいてください。
- 使用する復元ポイント以降にインストールしたプログラム、ドライバは削除される可能性があります。

- 1 スタート画面で「デスクトップ」をクリック
- 2 チャーム バーを表示する
- 3 「設定」をクリック
- 4 「コントロール パネル」をクリック
- 5 「システムとセキュリティ」をクリック
- 6 「アクション センター」をクリック
- 7 「回復」をクリック
- 8 「システムの復元を開く」をクリック
- 9 「システム ファイルと設定の復元」画面で「次へ」をクリック
- 10 「復元ポイント」を選択し、「次へ」をクリック

✓ チェック!!

選択した復元ポイントにより影響を受けるプログラムとドライバを確認することができます。
「影響を受けるプログラムの検出」をクリックしてください。

11 「復元ポイントの確認」画面の内容を確認し、「完了」をクリック

これ以降の手順は画面の指示に従ってください。

以上でシステムの復元は終了です。

「自動修復」からの復旧

Windows 8.1では、正常に起動できなかった場合、「自動修復」が実行されシステムの復旧が行われます。

チェック!

「BitLocker」と表示された場合、フォームに回復キーを入力し、続行してください。

「自動修復」で復旧できなかった場合は、「自動修復」画面の「復元」をクリックし、「システムの復元」を実行してください。「復元」が表示されない場合、「システムの復元」でも復旧できなかった場合は、以下の手順で復旧方法を選択し、実行してください。

- 1 画面上の「詳しい修復オプションを表示する」をクリック
- 2 「オプションの選択」画面で「トラブルシューティング」をクリック

「トラブルシューティング」画面が表示されます。

これ以降の手順は画面の指示に従ってください。

なお、本機では「PCのリフレッシュ」「PCのリセット」は使用できません。

再セットアップについて

再セットアップについて説明します。

再セットアップとは

ハードディスク、または共通再セットアップ用メディアに格納されている「再セットアップ用データ」を使用して、内蔵ハードディスクをご購入時と同じ状態に戻す作業のことです。

ここでは、使用しているOSと同じOSを再度インストールする手順について説明しています。

Windows 7からWindows 8.1などOSを切り替える場合は、「③ OSの切り替え」(p.31)をご覧ください。

再セットアップを行うと、本機のシステムをご購入時の状態に戻るため、ハードディスクに保存したファイルは消えてしまいます。以下の注意事項をお読みになってから再セットアップの準備へ進んでください。

✓チェック!!

再セットアップは時間のかかる作業です。再セットアップを行う際には、十分な時間をとってから行ってください。

再セットアップが必要になるとき

次のような場合、本機の再セットアップが必要です。

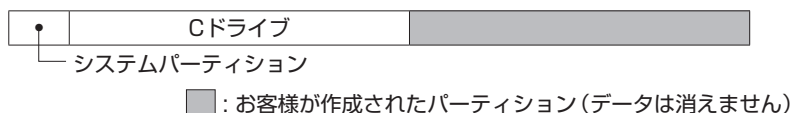
1. トラブルによるシステムの復旧をするため
 - ・電源を入れても電源ランプは点灯するが、Windowsが動作しない。
 - ・ハードディスク内のプログラムが正常に動作しない。
 - ・システムの修復を行っても問題が解決できない。
2. ハードディスクの内容をご購入時の状態に戻すため

再セットアップの種類

再セットアップには「ハードディスクから再セットアップ (Windows 7のみ)」と「DVDから再セットアップ」があります。ここでは、それぞれの再セットアップ方法の注意事項について説明します。

ハードディスクから再セットアップ (Windows 7のみ)

ハードディスク内の「再セットアップ用データ」を使用して、本機を再セットアップします。ハードディスクにあるお客様が作成されたパーティションのデータを残したまま再セットアップします。



ご購入時の状態からCドライブを分割した場合、お客様が作成されたパーティションはフォーマットされず、データを残しておくことができます。

✓チェック!!

- ・ Cドライブの容量を60GB未満に設定した状態では、「ハードディスクからの再セットアップ」を行うことはできません。
- ・ ハードディスクをダイナミックディスクにしている場合、この方法で再セットアップできません。
- ・ Windows 8.1をインストールした後は、ハードディスクから再セットアップすることはできません。

DVDから再セットアップ

共通再セットアップ用メディアを使用して再セットアップします。内蔵ハードディスクをご購入時と同じ状態に戻ります。

✓チェック!!

ハードディスク内にある「再セットアップ用データ」を削除しても、共通再セットアップ用メディアからの再セットアップを行うたびに「再セットアップ用データ」が作成されます。

再セットアップの準備

ここでは、再セットアップをする前の準備について説明しています。再セットアップする前に必ずお読みください。

必要なものをそろえる

再セットアップには次のものがが必要です。作業に入る前にあらかじめ準備しておいてください。

- 『VALUESTAR Gシリーズをご購入いただいたお客様へ(はじめにお読みください)』(本マニュアル)
- 再セットアップしたいOSの共通再セットアップ用メディア (Windows 7の場合は1枚、Windows 8.1の場合は2枚)
「Microsoft Office Personal 2013」または「Microsoft Office Home and Business 2013」のプロダクトキー (Officeモデルのみ)
- 光学ドライブ

メモ プロダクトキーは、「Microsoft Office Personal 2013」または「Microsoft Office Home and Business 2013」のパッケージの中に入っているカードに記載されています。

ハードディスクのデータのバックアップをとる

再セットアップを行う前に、データのバックアップを必ずとってください。

✓チェック!!

マルチユーザーでお使いの場合は、それぞれのユーザー名でログオンし、データのバックアップをとってください。

使用環境の設定を控える

再セットアップを行うとシステムを含めすべてご購入時の状態に戻ってしまいます。

BIOSセットアップユーティリティの設定やネットワークの設定など、再セットアップ後も現在と同じ設定で使いたい場合は、現在の設定を控えておいてください。

機器の準備をする

次の準備を行ってください。

本機の電源を切る

スリープ状態や休止状態になっている場合は、復帰してから電源を切ってください。

周辺機器を取り外す

「添付品の接続」(p.8)をご覧ください。周辺機器を取り外して、ご購入時と同じ状態にしてください。

✓チェック!!

BIOSセットアップユーティリティの設定が間違っていると、Windowsが起動しないなどの問題が発生する可能性があります。

光学ドライブを使える状態にする

共通再セットアップ用メディアを使用して再セットアップする場合は、再セットアップを始める前に光学ドライブを使える状態にしておいてください。

再セットアップ時の注意

再セットアップするときには必ず次の注意事項を守ってください。

マニュアルに記載されている手順通りに行う

再セットアップするときは、必ず本マニュアルに記載されている手順を守ってください。手順を省略したり、画面で指示された以外のキーを押したり、スイッチの操作をしたりすると、正しく再セットアップできないことがあります。

電源を入れるとき

電源を切ってから5秒以上間隔をあけて電源を入れてください。また、電源コードを抜いたり、プレーカーなどが落ちて電源が切れたりした場合は、電源コードを抜いた状態で90秒以上間隔をあけてから、再度電源コードを接続し、電源を入れてください。

再セットアップは途中でやめない

いったん再セットアップを始めたら、再セットアップの作業を絶対に中断しないでください。作業を中断すると故障の原因となります。途中で画面が止まるように見えることがあっても、セットアッププログラムは動作していますので、再セットアップを中断せず、そのままお待ちください。万が一再セットアップの作業を中断してしまった場合は、正しく再セットアップされていない可能性があるため、再セットアップを最初からやり直してください。

再セットアップができないとき

「再セットアップをすることはできません。」という旨のメッセージが表示された場合は、機種情報が書き換わっている可能性があります。121コンタクトセンターにご相談ください。

再セットアップ中は長時間放置しない

再セットアップが終了し、いったん電源を切るまで、再セットアップ中にキー操作が必要な画面を含め、本機を長時間放置しないでください。

ダイナミックディスクについて

内蔵ハードディスクをダイナミックディスクにしている場合はハードディスクから再セットアップすることはできません。共通再セットアップ用メディアを使用して再セットアップを行ってください。

これで再セットアップの準備がすべて整いました。
再セットアップするOSにより次の項目に進んでください。

<Windows 7の場合>

「Windows 7の再セットアップ手順」(p.26)

<Windows 8.1の場合>

「Windows 8.1の再セットアップ手順」(p.28)

Windows 7の再セットアップ手順

ハードディスクから再セットアップする場合

ハードディスク内の「再セットアップ用データ」を使用して、本機を再セットアップします。

✓チェック!!

必ず本機の電源が切れている状態から作業を行ってください。

- 1 電源を入れ、すぐに [F2] を数回押す
- 2 BIOSセットアップユーティリティが表示されたら、[F9] を押す
- 3 「Yes」が選択されていることを確認して [Enter] を押す
- 4 [F10] を押す
- 5 「Yes」が選択されていることを確認して [Enter] を押す

✓チェック!!

1～5の手順後、Windows 7を起動してしまった場合は、再度1～5の操作を行ってください。

- 6 再起動後、すぐに「[Windows 7再セットアップ]画面」が表示されるまで、[F4] をくり返し押す

✓チェック!!

[F4] を押すタイミングが合わないと、再セットアップを開始できません。再セットアップ画面が表示されずに通常のWindowsデスクトップ画面が表示されてしまった場合は、いったん電源を切り、[F4] を押すタイミングを変えて手順1からやり直してください。

次に、「再セットアップする」(p.27)へ進んでください。

DVDから再セットアップする場合

共通再セットアップ用メディアを使用して、本機を再セットアップします。

✓チェック!!

必ず本機の電源が切れている状態から作業を行ってください。

- 1 電源を入れ、すぐに [F2] を数回押す
- 2 BIOSセットアップユーティリティが表示されたら、「共通再セットアップ用メディア(64bit) Windows® 7 Professional SP 1」を光学ドライブにセットする
- 3 [F9] を押す
- 4 「Yes」が選択されていることを確認して [Enter] を押す
- 5 [F10] を押す
- 6 「Yes」が選択されていることを確認して [Enter] を押す
- 7 再起動後、すぐに [F12] を数回押す
- 8 「Startup Device Menu」で [↑] [↓] で光学ドライブを選択し、[Enter] を押す
再起動し、「Windows 7再セットアップ」画面が表示されます。

✓チェック!!

「Startup Device Menu」に光学ドライブが表示されなかった場合、「共通再セットアップ用メディア(64bit) Windows® 7 Professional SP 1」が光学ドライブに正しくセットされていることをご確認の上、手順5から再度操作してください。

次に「再セットアップする」(p.27)へ進んでください。

再セットアップする

- 1 「Windows 7再セットアップ」と表示されたら、注意事項をよく読んでから「再セットアップ」をクリック

✓チェック!!

「再セットアップを行うには、次のものがが必要です。」と表示された場合は、内容を確認して「再セットアップ」をクリックしてください。

- 2 注意事項をよく読んでから、「ハードディスクを購入時の状態に戻して再セットアップ」をクリック

これ以降の手順は画面の指示に従ってください。

次に「Windowsの設定をする」(p.29)へ進んでください。

Windows 8.1の再セットアップ手順

✓チェック!!

「電子マニュアルビューア」の『セットアップガイド』にある手順は行わないでください。

Windows 8.1をインストールした後、再セットアップが必要になった場合は以下をご覧ください。
共通再セットアップ用メディアを使用して、本機を再セットアップします。

✓チェック!!

必ず本機の電源が切れている状態から作業を行ってください。

1 電源を入れ、すぐに【F2】を数回押す

✓チェック!!

BIOSセットアップユーティリティが表示されない場合は、いったん本機の電源を切ってから手順1を実施してください。

2 BIOSセットアップユーティリティが表示されたら、「共通再セットアップ用メディア(64bit) Windows® 8.1 Pro」を光学ドライブにセットする

3 【F9】を押す

4 「Yes」が選択されていることを確認して【Enter】を押す

5 「Exit」メニューの「OS Optimized Defaults」を「Enabled」に設定する

6 「Yes」が選択されていることを確認して【Enter】を押す

7 【F10】を押す

8 「Yes」が選択されていることを確認して【Enter】を押す

9 再起動後、すぐに【F12】を数回押す

10 「Startup Device Menu」で【↑】【↓】で光学ドライブを選択し、【Enter】を押す

✓チェック!!

「Startup Device Menu」に光学ドライブが表示されなかった場合、「共通再セットアップ用メディア(64bit) Windows® 8.1 Pro」が光学ドライブに正しくセットされていることをご確認の上、手順7から再度操作してください。

11 「NECリカバリーツール」画面が表示されたら、「再セットアップ」をクリック

12 「再セットアップ」画面が表示されたら、「はい」をクリック

これ以降の手順は画面の指示に従ってください。

次に「Windowsの設定をする」(p.29)へ進んでください。

Windowsの設定をする

Windowsのセットアップを行います。

Windowsのセットアップ

Windows 7の場合は、「Windows 7のセットアップ」(p.12)をご覧ください、Windowsのセットアップを行ってください。
Windows 8.1の場合は、「Windows 8.1を設定する」(p.32)をご覧ください、Windowsのセットアップを行ってください。

✓チェック!!

Windowsのセットアップが終了したら、いったん電源を切った後、必要に応じて各種の設定などを行ってください。

ご購入時にインストールされていたアプリケーションを再インストールしてください。
次に「ご購入後に行った設定をやり直す」へ進んでください。

ご購入後に行った設定をやり直す

ご購入後に行った設定は、再セットアップによってすべてなくなります。再度、設定してください。
別売の周辺機器がある場合は接続して設定し直してください。システム設定やネットワークの設定なども再設定してください。
次に「再セットアップ後の状態について」へ進んでください。

再セットアップ後の状態について

共通再セットアップ用メディアから再セットアップを行った場合、本機に添付していたアプリケーションやご購入後にインストールしたアプリケーションは復元されません。必要に応じて再インストールしてください。

✓チェック!!

- ハードディスクから再セットアップを行った場合、Cドライブ以外のドライブにアプリケーションが残っていても、そのアプリケーションは再インストールが必要になる場合があります。再セットアップ後にアプリケーションが正常に動作しなくなった場合は、アプリケーションを再インストールしてみてください。
- お客様の環境によっては、再セットアップ前に割り当てていたドライブ文字またはパスの順番が変わってしまう場合があります。その場合は割り当てを変更してください。
- Officeモデルの場合、再セットアップを行うと、Officeのセットアップモジュールも削除されます。パッケージに同梱されているマニュアルの説明に従って、再インストールを行ってください。

以上で再セットアップは終了です。

■ 万に備えて

「復元ポイント」の作成 (Windows 8.1のみ)

「システムの復元」で利用する「復元ポイント」を作成します。

- 1 スタート画面で「デスクトップ」をクリック
- 2 チャーム バーを表示する
- 3 「設定」をクリック
- 4 「コントロール パネル」をクリック
- 5 「システムとセキュリティ」をクリック
- 6 「アクション センター」をクリック
- 7 「回復」をクリック
- 8 「システムの復元の構成」をクリック
「作成」がクリックできる状態になっていれば、手順11へ進んでください。
- 9 「保護設定」で「Windows 8.1 (C:) (システム)」を選択して「構成」をクリック
「システム保護対象 Windows 8.1 (C:)」画面が表示されます。
- 10 「システムの保護を有効にする」を選択して「OK」をクリック
- 11 「作成」をクリック

これ以降の手順は画面の指示に従ってください。

以上で「復元ポイント」の作成は終了です。

共通再セットアップ用メディアを購入する

共通再セットアップ用メディアは購入することができます。

詳しくは以下の「PC98-NXシリーズ メディアオーダーセンター」のホームページをご覧ください。

PC98-NXシリーズ メディアオーダーセンター
<http://nx-media.ssnet.co.jp/>

3 OSの切り替え

Windows 8.1をインストールし、Windows 7から切り替える方法について説明します。

Windows 7をWindows 8.1に切り替える

はじめに

本機には、本機添付の「マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項」をお読みになったお客様からのご依頼により、弊社がお客様のかわりにWindows 7をプリインストールしています。

そのため、別途ライセンスをご購入することなくWindows 8.1をご使用いただくことが可能です。

ここでは、Windows 8.1をインストールする手順について説明します。

Windows 8.1をインストールする前に

本機でWindows 8.1をインストールするには、本機添付の「共通再セットアップ用メディア1枚目(64bit) Windows® 8.1 Pro」と「共通再セットアップ用メディア2枚目(64bit) Windows® 8.1 Pro」が必要です。

お手元がない場合は、「PC98-NXシリーズ メディアオーダーセンター」で購入することもできます。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

PC98-NXシリーズ メディアオーダーセンター

<http://nx-media.ssnet.co.jp/>

✓チェック!!

インストールを行うとハードディスクに保存したファイルと設定は消えてしまいます。
インストールの前に必ず重要なファイルのバックアップをとり、設定を控えておいてください。

必要なものをそろえる

インストールには次のものがが必要です。作業に入る前にあらかじめ準備しておいてください。

- 『VALUESTAR Gシリーズをご購入いただいたお客様へ(はじめにお読みください)』(本マニュアル)
- 「共通再セットアップ用メディア1枚目(64bit) Windows® 8.1 Pro」
- 「共通再セットアップ用メディア2枚目(64bit) Windows® 8.1 Pro」
- 光学ドライブ

インストール前の準備

「再セットアップの準備」の「ハードディスクのデータのバックアップをとる」(p.24)以降をご覧ください。
再セットアップの準備を行ってください。

Windows 8.1をインストールする

Windows 8.1をインストールする

「Windows 8.1の再セットアップ手順」(p.28)をご覧ください。Windows 8.1をインストール(再セットアップ)してください。

Windows 8.1を設定する

Windows 8.1のセットアップを開始します。

- 1 「ライセンス条項」が表示されたら、内容を確認する
- 2 内容を確認後、「同意します」ボタンをクリック
- 3 「おすすめ設定・セキュリティ対策」が表示されたら、内容を確認し「次へ」をクリック
- 4 パーソナル設定を行う画面が表示されたら、任意の色を選択して「PC名」を入力し、「次へ」ボタンをクリック

✓チェック!!

- PC名を入力しないと、次の操作に進むことはできません。
- パソコンに付ける任意の名称です。半角英数字15文字以内で、好きな名前を付けてください。
- PC名が同じパソコン同士はネットワークで接続できません。ネットワークに接続する場合は、ほかのパソコンと異なるPC名を付けてください。

- 5 「設定」画面が表示されたら、簡単設定の内容を確認し、「簡単設定を使う」ボタンをクリック
- 6 ユーザー名とパスワードを入力する画面が表示されたら、ユーザー名とパスワードを入力し、「完了」ボタンをクリック

✓チェック!!

- ユーザー名を入力しないと、完了することはできません。
- 入力したユーザー名は、サインイン時の表示名になります。スタート画面に常に表示されることを考えて入力することをおすすめします。
- 次の文字列は、パソコンのシステムで使われているため、入力しないでください。
CON、PRN、AUX、CLOCK\$, NUL、COM1～COM9、LPT1～LPT9、NONE

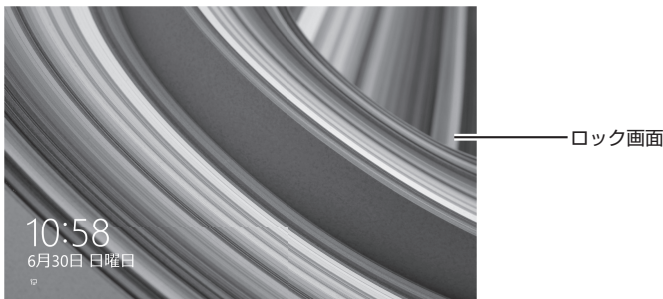
途中で何度か画面が変わり、スタート画面が表示されるまでしばらくかかります。

● サインインとシャットダウンについて

• サインイン

Windows 8.1へサインインするには、本体の電源を入れた後、次のように操作します。

1 ロック画面をクリック



2 サインインの画面が表示されたら、パスワードを入力して【Enter】を押す

- シャットダウン

Windows 8.1の電源を切るには、次のように操作します。

1 スタート画面で電源(⏻)をクリック



2 「シャットダウン」をクリック

Windows 8.1インストール後の注意

再度Windows 7を利用する場合

再度Windows 7を利用する場合は、BIOSセットアップユーティリティの設定をご購入時の状態に戻してから、共通再セットアップ用メディアを使用して再セットアップを行ってください。

Windows 7の再セットアップ方法については、「Windows 7の再セットアップ手順」(p.26)をご覧ください。

マニュアルについて

Windows 8.1をインストール後のマニュアルについては、「Windows 8.1をインストールした後のマニュアルについて」(p.17)をご覧ください。

4

サービス&サポートのご案内

お客様登録のお願い

「お客様登録」とは、お名前、電話番号、パソコンの型番、製造番号、購入年月日などの情報を、121wareに登録することです。121wareでは「お客様登録」することで、さまざまなメリットを提供しています。

登録のメリット

登録料・会費無料

登録料や会費は無料です。
法人のお客様としてご使用の場合も、登録をおすすめします。

電話での「使い方相談」

お客様登録をしていただくことで、お電話での「使い方相談」をご利用いただけます。
お電話の方法や相談できる内容については、「NECのサポート窓口へ電話する」(p.43)をご覧ください。

あなただけのマイページ

マイページは、あなた専用のページです。
登録した商品を元に、あなたのパソコンに合ったサポートやサービスに関する情報が表示されます。

NEC Directの優待サービス&ポイントもGet

NEC Directの優待サービスでお買い物。ポイントももらえます。
NEC商品を登録されているお客様は、NEC Directの優待サービスが受けられます。

その他の特典

買い取りサービス

インターネットから簡単に買い取りサービスに申し込みます。

修理

インターネットで修理を申し込むと、修理料金が割引されます。

メールニュース

商品広告・活用提案・サポート・キャンペーンなどの情報をお届けします。

※ サービス内容などは予告なしに変更される場合があります。

パソコン本体以外の商品の「使い方相談」の無料期間は、各商品の保証書に記載の保証期間となります。

お客様登録をする

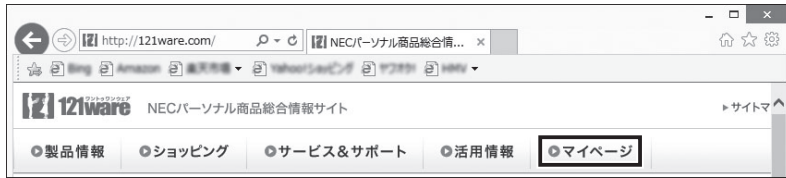
✓チェック!!

- 次の手順をおこなうにはインターネット接続環境が必要です。
- すでにご登録済みのお客様や121wareお客様登録番号をお持ちのかたは、新規登録をする必要はありません。「マイページ」上部の「ご購入商品を登録してください。保有商品の追加登録はこちらから」をクリックし、必要事項を記入してください。

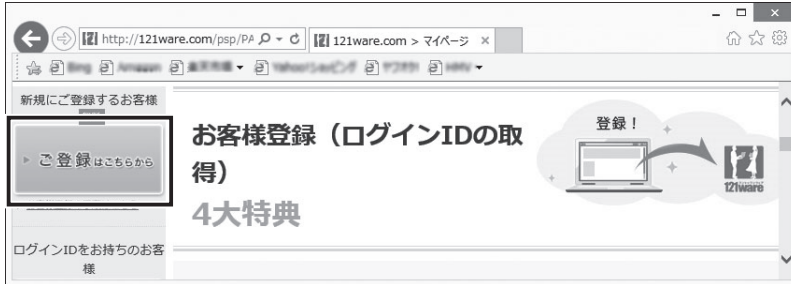


NECパーソナルコンピュータ(株)は、一般財団法人日本情報経済社会推進協会より、個人情報の適切な取り扱いを行う事業者に付与されるプライバシーマークの付与認定を受けています。

1 「121ware.com」(http://121ware.com/)にアクセスして、「マイページ」をクリックする。



2 画面の説明をお読みにになり、「ご登録はこちらから」をクリックする



メモ 「ログインID」で、NECが提供するインターネットのサポートサイト「121ware」および「NEC Direct (NECショッピングサイト)」をご利用いただけます。

3 ご利用規約を確認し、「上記3件に同意する」のチェックボックスをクリックしてから、「次に進む」をクリックする

4 「ご希望ログインID」や「パスワード」などの必要事項を入力し、入力した内容に誤りがないか確認してから、「この内容で登録する」をクリックする

チェック!!

お使いのパソコンの型番、製造番号、ご購入年月日、お電話番号など必要事項をすべて記入してください。Eメールによるサポート情報が必要な場合は、Eメールアドレスを入力してください。

5 登録内容を確認する

- 画面に表示された「121wareお客様登録番号」を下欄にメモしてください。

121wareお客様登録番号(10桁の数字)

- ご購入いただいた商品の「型番」や「製造番号」、「購入年月日」を下欄にメモしてください。

型番

製造番号

購入年月日

6 「次に進む」をクリックする


7 内容を確認し、「マイページへ」をクリックする

・登録が完了したら、121wareがEメールで登録完了通知をお送りいたします。

 登録情報の追加・変更はマイページ (<http://121ware.com/my/>) でおこなえます。

お客様登録に関するお問い合わせ先

「121ware (ワントウワンウェア) 登録センター」

 0120-469-121 (携帯電話・PHSでもご利用になれます)

受付時間: 9:00～17:00 (土・日・祝日、および弊社休業日を除く)

※ システムメンテナンスのため、サービスを休止させていただく場合があります。

チェック!!

サービス内容などは予告なしに変更することがあります。最新の情報については、NECパーソナル商品総合情報サイト121ware (<http://121ware.com/>) をご覧ください。

トラブル解決への道

トラブル解決の秘訣は、冷静になることです。何が起こったのか、原因は何か、落ち着いて考えてみましょう。

チェック!!

パソコンから煙が出ていたり、異臭や異常な音がしたり、手で触れられないほど熱くなっているとき、パソコンやディスプレイ類に目に見える異常が生じたときは、すぐに電源を切り、電源コードのプラグをコンセントから抜いて、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)にご相談ください。

1. まずは、状況を把握する

しばらく様子を見る

あわてて電源を切ろうとしたり、キーボードのキーを押したりせず、しばらくそのまま待ってみましょう。パソコンの処理に時間がかかっているだけかもしれないからです。

パソコンのディスプレイに何かメッセージが表示されているときは、そのメッセージを紙に書き留めておきましょう。原因を調べるときや、ほかの人やサポート窓口などへの質問の際に役立つ場合があります。

原因を考えてみる

トラブルが発生する直前にどのような操作をしたか、操作を間違えたりしなかったか、考えてみましょう。電源を入れ忘れていた、ケーブルが抜けていた、必要な設定をし忘れていたなど、意外に単純な原因である場合も多いのです。

操作をキャンセルしてみる

たとえばアプリケーションを使っていて障害が起きたとき、「元に戻す」、「取り消し」、「キャンセル」などの機能があったら、それを使ってみてください。

Windowsをいったん終了してみる

いったんWindowsを終了して、もう一度電源を入れなおただけで問題が解決する場合があります。

2. 当てはまるトラブル事例がないか、マニュアルで探してみる

- ・使用中のアプリケーションや周辺機器のマニュアル
- ・Windowsのヘルプ

3. インターネットでトラブル事例を探してみる

NECパーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」

Q&A情報やウイルス/セキュリティ情報など、いろいろなサポート情報を見ることができます。
<http://121ware.com/support/>

マイクロソフトサポート技術情報 (Microsoft Fix itソリューションセンター)

Windows 8.1に関する問題の解決策や修正プログラムが公開されています。
<http://support.microsoft.com/fixit>

アプリケーションや周辺機器の開発元のホームページ

お使いのアプリケーションや周辺機器のメーカーのホームページでも、Q&A情報が提供されている場合があります。

4. それでも駄目なら、サポート窓口で電話する

どうしても解決できないときは、サポート窓口にお問い合わせしてみましょう。トラブルの原因がアプリケーションや周辺機器にあるようならば、それぞれの開発元にお問い合わせます。NECサポート窓口 (121コンタクトセンター) については、p.43をご覧ください。

NECパーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」

NECの「121ware.com」(<http://121ware.com/>)は、あなたのパソコンライフに合わせたサービスをご提供するホームページです。



※ 121ware.comの内容は予告なく変更される場合があります。

① 製品情報

NECの最新パソコンの商品情報はもちろん、周辺機器やソフトウェア、ブロードバンドルータなどもご紹介しています。商品のラインアップやスペック、NECパソコンだからできる楽しみ方や、安心機能のご紹介まで、パソコンご購入の際に役立つ情報が満載です。

② サービス&サポート

快適なパソコンライフを送るための、さまざまなサービス&サポート情報をご提供しています。お使いのパソコンに関する各種情報や使い方の情報が欲しいとき、トラブル予防・解決方法を知りたいときなどにご活用ください。

③ 活用情報

パソコンの活用情報や121ware.comの使い方をご紹介します。また、パソコンのトラブル予防・点検サービスや買い取り・リサイクルなどの役立つサービスをご案内します。

④ マイページ

マイページはお客様の専用ページです。お客様のパソコンに合った、サポートプログラムやQ&Aなどのサポート情報や、キャンペーン情報などのお得な情報をご提供しています。

お問い合わせの前に

121wareの「サービス&サポート」には、トラブルの解決に役立つ情報が豊富に記載されています。サポート窓口にお問い合わせの前に、あらためてそれぞれの記載内容をご確認ください。

サービス&サポート

121wareの「サービス&サポート」のURLは以下のとおりです。
<http://121ware.com/support/>

✓チェック!!

121wareの「サービス&サポート」を利用するためには、インターネット接続環境が必要です。

サポート情報検索

キーワードを入力して、サポートに関する情報を検索することができます。キーワードに対応した「Q&A検索」や「トラブル・故障診断ナビ」の検索結果もあわせて確認できます。

The screenshot shows the 121ware website's 'Service & Support' page. The main heading is 'サービス&サポート' (Service & Support). Below the heading, there is a search bar with the text 'サポート情報検索' (Support Information Search) and a search button. The search bar contains the example text '例: パソコン 起動しない など' (Example: PC does not start, etc.). Below the search bar, there are several categories of support information, including 'よくあるトラブルの事例から解決策を調べる' (Find solutions from common trouble examples) and 'お問い合わせ' (Contact Us). The page also includes a navigation menu at the top and a sidebar with various service links.

パソコンの型番や型名から、そのモデルの仕様や情報を検索することができます。



ご利用になっているパソコンの型番を「マイPC最適情報サービス」に登録しておけば、より簡単にお手持ちのパソコンの情報を確認することができます。



トラブル・故障診断ナビ

画面に表示された項目を選び、質問に答えていくことで、トラブル解決のヒントが表示されます。故障と診断されたときは、そのまま修理のお申し込みをさせていただくこともできます。



新着情報やセキュリティ情報

パソコンやアプリケーションに関する新しい情報や、セキュリティに関する情報が表示されています。トラブルを解決するための更新プログラムの情報がないか確認することができます。



アプリケーションについて問い合わせる

アプリケーションによってお問い合わせ先が異なります。ご注意ください。

アプリケーションのお問い合わせ先について

アプリケーション会社が直接サポートするアプリケーション

その提供会社のサポート窓口までお問い合わせください。

NECサポート窓口でサポートするアプリケーション

上記以外のアプリケーションはNECサポート窓口(121コンタクトセンター)でサポートいたします。Windows(オペレーションシステム)もこれに含まれます。

アプリケーション会社が直接サポートするアプリケーション


Outlook 2013、Excel 2013、Word 2013、PowerPoint 2013、OneNote 2013

日本マイクロソフト株式会社 サポート受付窓口

セットアップ、インストールに関するお問い合わせ

月～金 9:30 - 12:00、13:00 - 19:00 / 土、日 10:00 - 17:00

指定休業日、年末年始、祝祭日除く

 0120-54-2244

※ 下記番号へのお問い合わせの場合は通信費はお客様負担

Tel: 東京 03-4332-5458 Tel: 大阪 06-6530-4231

URL: <http://support.microsoft.com/select/?target=assistance>

ご利用手順

- 1 電話をお掛けになる前に、コンピューターと本製品をお手元にご用意ください。
受付時に氏名、電話番号、メール アドレス、製品名をお伺いします。
- 2 必要な情報をお伺いしたのち、お問い合わせ番号を発行いたします。
- 3 技術担当者へお電話を転送し、サポートを提供します。

セットアップ、インストールの完了について

本製品が起動/終了可能となった時点で、セットアップ、インストールが完了したと見なします。

無償期間

お客様が初めてお問い合わせいただいた日から起算して90日間(※)

※ サポート ライフサイクル期間内

Office 製品のプロダクト サポート ライフサイクル


サポート提供終了期日は、Webサイト (<http://support.microsoft.com/lifecycle/>) を通じてお知らせしますのでご参照ください。

基本操作に関するお問い合わせ

月～金 9:30 - 12:00、13:00 - 19:00 / 土 10:00 - 17:00

日曜、指定休業日、年末年始、祝祭日除く

(祝日、マイクロソフト社指定休業日を除きます。マイクロソフト社指定休業日以外で日曜日が祝日である場合には、日曜日は上記どおり受付を行い、翌日の振替休日が休業となります。)

 0120-54-2244

※ 下記番号へのお問い合わせの場合は通信費はお客様負担

Tel: 東京 03-4332-5458 Tel: 大阪 06-6530-4231

URL: <http://support.microsoft.com/select/?target=assistance>

ご利用手順

- 1 電話をお掛けになる前に、コンピューターと本製品をお手元にご用意ください。
受付時に氏名、電話番号、メール アドレス、製品名をお伺いします。

2 必要な情報をお伺いしたのち、お問い合わせ番号を発行いたします。

3 技術担当者へお電話を転送し、サポートを提供します。

再インストール

インターネットからのダウンロード、またはバックアップディスク(有償)を利用して再インストールすることができます。バックアップディスクの配送には1～2週間かかります。

再インストールの詳細は以下のWebサイトをご覧ください。

URL: <http://www.office.com/jppipcsetup/>

マイクロソフト アクセシビリティ窓口

9:30 - 12:00、13:00 - 19:00 (土日祝日、指定休業日を除く)

Fax: 0120-043334

URL: <http://www.microsoft.com/ja-jp/enable/products/supportinfo.aspx>

E-mail: mskkacc@microsoft.com

当窓口は聴覚や言語等に障害をお持ちの方にご案内させていただくための専用窓口です。電話でのお問い合わせが困難な方以外からのお問い合わせはご遠慮いただいております。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

メールサポート

受付時間:24時間いつでも受け付けています。

URL: <http://support.microsoft.com/oas/>

Webサイトにアクセスし、ご質問または問題に関連する製品を選択してください。

※ 電子メール サポートを利用したお問い合わせ手順やトラブル対処方法については、電子メール サポート ヘルプを参照してください。

(URL: <http://support.microsoft.com/gp/oashelpja/>)

マカフィー リブセーフ

マカフィー・カスタマーサービスセンター

〒150-0043

東京都渋谷区道玄坂1-12-1 渋谷マークシティウェスト20階

登録方法やお支払い等のオペレーション上のお問い合わせを頂くインバウンドラインです。

月～金曜日 9:00 - 17:00 (祝祭日を除く)

Tel: 0570-030-088 (ナビダイヤル: 通信費のみお客様負担)

Tel: 03-5428-1792 (IP電話・光電話向け: 通信費のみお客様負担)

※ サポートは無料

URL: <http://www.mcafee.com/japan/mcafee/support/>

E-mail: http://www.mcafee.com/japan/mcafee/support/cs_email.asp

このパソコンをご購入されたかたのみが対象となります。

マカフィー・テクニカルサポートセンター

ソフトウェアのご使用上の操作方法や不具合等の技術的なお問い合わせを頂くインバウンドラインです。

年中無休 9:00 - 21:00

Tel: 0570-060-033 (ナビダイヤル: 通信費のみお客様負担)

Tel: 03-5428-2279 (IP電話・光電話向け: 通信費のみお客様負担)

※ サポートは無料

URL: <http://www.mcafee.com/japan/mcafee/support/>

E-mail: http://www.mcafee.com/japan/mcafee/support/tspc_email.asp

このパソコンをご購入されたかたのみが対象となります。

その他のアプリケーション

ここに記載されていないアプリケーションについては、『活用ガイド』の「便利な機能とアプリケーション」または、下記121ware.comの「パソコン添付アプリケーションのお問い合わせ窓口一覧」をご確認ください。

URL: <http://121ware.com/navigate/support/info/othervendor/>

NECのサポート窓口電話する

121コンタクトセンター

使い方相談

NEC製のパソコン・周辺機器・ソフトウェアについて、設定方法や使い方に関するご質問にお答えします。

受付時間: 9:00 - 19:00

✓チェック!

使い方相談のご利用には、お客様登録(お名前、電話番号、パソコンの型番、製造番号、購入年月日の登録)が必要です。お客様登録の方法は「お客様登録をする」(p.34)をご覧ください。なお、登録されていない場合は、NEC PCプレミアムセンターにて有料で対応いたします。

電話サポート予約サービス

ご指定の日時に「121コンタクトセンター」からお電話を差し上げるサービスです。お客様のご都合のよい日時をインターネットでご予約いただけます。

※ ご予約はNECのWebサポート「121ware.com」(<http://121ware.com/support/reserve-tel/>)からおこなえます。

※ 予約状況により、お客様の都合のよい日時に予約できない場合がございます。ご了承ください。

故障診断・修理受付

対応員につながるまでの時間を利用して、自動応答で問診をおこない、問題解決策をご案内します。音声ガイダンスにしたがって、症状選択や確認事項にお答えいただきながらお進みください。

受付時間: 9:00 - 21:00

その他の相談

購入相談

新しいパソコンや周辺機器のご購入についてご相談いただけます。

受付時間: 9:00 - 17:00


回収・リサイクル窓口

不要になったNEC製パソコンの回収・リサイクルに関する問い合わせ窓口です。

受付時間: 9:00 - 17:00(土・日・祝日、および弊社休業日を除く)

お問い合わせ先

121コンタクトセンター

 0120-977-121

音声ガイダンスにしたがって、窓口番号を選択してください。

携帯電話やPHS、もしくはIP電話など、フリーコールをご利用いただけないお客様は

Tel: 03-6670-6000(通話料お客様負担)へ

※ 電話番号をよくお確かめの上おかけください。

※ システムメンテナンスのため、サービスを休止させていただく場合があります。

※ 記載されたサービス内容などは予告なしに変更することがあります。最新の情報については、NECパーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」(<http://121ware.com/121cc/>)をご覧ください。

NECPCプレミアムセンター

NEC PCプレミアム電話相談センター

「NEC PCプレミアム」とは、「使い方相談」と比べて“より幅広い時間帯”で、他社製ソフトウェアや周辺機器など“より幅広い範囲”のご相談をお受けするサポートサービスです。

「デジタルカメラとパソコンの接続方法がわからない」、「電車の乗り換え案内をインターネットで調べたい」といった、パソコンの活用に関してもご相談いただけます。

お問い合わせ先

 0120-911-160


年中無休 9:00 - 22:00

携帯電話やPHS、もしくはIP電話など、フリーコールをご利用いただけないお客様は

Tel: 03-6670-6200 (通話料お客様負担) へ

相談内容

- NEC製パソコンの使い方
- NEC製周辺機器・NEC製アプリケーションの使い方
- 他社製周辺機器・他社製アプリケーションの使い方に関する問題解決のご支援
 - ※ NEC製PCにてご利用いただいている場合のみ
 - ※ 問題解決を保証するものではありません
- パソコンの活用に関するもの
 - ※ 問題解決を保証するものではありません
 - 必要に応じて、リモートサポートを使用して、画面共有/代行操作をおこないます。

 **リモートサポート**とはお客様のパソコンとサポートスタッフのパソコンをインターネットを使って接続し、お客様のパソコンの画面と一緒に確認しながら、トラブルを解決したり使い方をご案内するサービスです。詳しくは、(<http://121ware.com/navigate/support/premium/remote-support/>)をご覧ください。

料金

2,858円/1インシデント(税抜)

※ インシデントについて

お問い合わせいただいた内容を最小単位に分解し、その単位に対して回答の提示を完了したものを1インシデントとします。お問い合わせが1回であっても、複数の回答提示になった場合は回答数分の料金がかかります。

※ 問い合わせの最初に、クレジットカード番号と有効期限の入力が必要です。

※ デビットカード機能が付加されたクレジットカードはご利用になれません。

※ 価格は税抜表示となっております。価格には別途消費税がかかります。

チェック!!

電話相談サービスチケットを事前に購入して、ご相談いただくサービスもご提供しています。詳しくは、(<http://121ware.com/premcc/>)をご覧ください。

電話サポートを上手に使うコツ

① 事前に質問内容を整理する

このパソコンには「PC修理チェックシート」が添付されています。

パソコンの機種やトラブルの内容、直前に何をしていたか、などを「PC修理チェックシート」に書き留めておくと、技術スタッフとスムーズにやりとりできます。

チェック!!

- 「PC修理チェックシート」は、121wareサイト (<http://121ware.com/support/repair/>) → サービスのご案内 → 3 修理を申し込む) でも入手できます。
- 修理約款をご一読ください。修理約款はPC修理チェックシートの末尾に記載されています。

② パソコンのそばから電話する

技術スタッフが電話で誘導して操作してもらうことが多いので、できれば、パソコンを操作できる場所から電話してください。

③ マニュアルを手元に置く

このパソコンや周辺機器、アプリケーションなどのマニュアル(取扱説明書)を手元に集めてから電話していただくと、技術スタッフとのやりとりに役立ちます。

気持ちよくやり取りするために

落ち着いて受け答える

最初にお名前や「121wareお客様登録番号」、電話番号、使用機種などをお聞きます。その後で、問い合わせをお聞きます。落ち着いて順番にお話してください。

自分のパソコン習熟度を伝える

技術スタッフがサポートするのにとても参考になります。パソコンを始めたばかり、3年くらいの経験がある、会社で伝票入力ならやったことがある、など、はじめに伝えていただくと時間を節約できます。

トラブルの説明は根気よく、正確に

「PC修理チェックシート」に書き込んだ内容を読み上げてください。

原因を決めつけたり、故障と決めつけずに技術スタッフの話を聞く

故障だと思っても、ちょっとした操作の間違いであることが意外に多いものです。落ち着いて技術スタッフの指示にしたがってください。

目的別問い合わせ先一覧

サービス利用に条件があるものや有料のものが含まれます。各ページで詳細をご確認ください。

お問い合わせ内容	電話番号	受付時間	詳細説明
NEC製パソコン/周辺機器に関する使い方のご相談※	121 コンタクトセンター 0120-977-121	使い方相談※	9:00 - 19:00 p.43
修理や故障のご相談	携帯電話・PHS・IP電話など 03-6670-6000 (通話料お客様負担)	故障診断・修理受付	9:00 - 21:00
窓口のご案内や購入前のご相談		窓口案内・購入相談	9:00 - 17:00
NEC製パソコンのリサイクルや廃棄に関するご相談		音声ガイダンスに従って窓口番号を選択してください。	回収・リサイクル 9:00 - 17:00 (土日祝・弊社休業日を除く)
NEC製パソコン/周辺機器の使い方のご相談	NEC PC プレミアムセンター 0120-911-160		9:00 - 22:00 p.43
他社製周辺機器/ソフトウェアの使い方のご相談	携帯電話・PHS・IP電話など 03-6670-6200 (通話料お客様負担)		
パソコンの活用に関するご相談			
訪問サポート「パソコン全国出張サービス」に関するお問い合わせ、お申し込み	パソコン全国出張サービス 0120-993-121		10:00 - 20:00 p.47
NEC Direct でのご購入に関するお問い合わせ	NEC Direct コールセンター (フリーコール、携帯電話可能) 0120-944-500		9:00 - 18:00 (ゴールデンウィーク・年末年始・NEC Direct 指定休日を除く) p.47
延長保証サービスのご購入、お問い合わせ	フリーコールをご利用になれないお客様 03-6670-6670 (通話料お客様負担)		
お客様登録に関するお問い合わせ	121ware 登録センター 0120-469-121		9:00 - 17:00 (土日祝・弊社休業日を除く) p.36

※ 使い方相談のご利用には、お客様登録が必要です。お客様登録の方法については (p.34) をご覧ください。

システムメンテナンスのため、サービスを休止させていただく場合があります。

記載されたサービス内容は予告なしに変更することがあります。最新の情報については、NECパーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」(<http://121ware.com/>) をご覧ください。

修理を申し込む

121ware.comでチェックする

パソコンの状態を確認する

マニュアルやホームページで調べてもトラブルが解決しないときは、修理を申し込む前に、「トラブル・故障診断ナビ」(<http://121ware.com/support/repair/>)でパソコンの状態を確認しましょう。

「トラブル内容の選択」からパソコンの症状を選び、表示された問診に答えることで、パソコンのトラブルの原因を探ります。もし故障と診断されたときは、表示された「問診結果コード」を控えて、そのまま修理をお申し込みください。

※ 修理お申し込みの際には、修理約款をお読みください。

修理を申し込む

ご購入後、2年目以降のかた

ホームページから修理をお申し込みください。ホームページで修理を申し込むと、修理価格が2,000円割引となります。「トラブル・故障診断ナビ」で問診後、そのまま修理をお申し込みください。「NECあんしんサービス便」がご利用いただけます。

ご購入後、1年未満のかた

121コンタクトセンターへ修理をお申し込みください。

ご指定の日時に121コンタクトセンターからお電話を差し上げる「電話サポート予約サービス」もご用意しています。ホームページの「電話サポート予約」をクリックして、ご希望の日時をご指定ください。

インターネットが使えないときは

添付の「PC修理チェックシート」に必要事項を記入後、121コンタクトセンターの修理受付(p.43)にお電話ください。修理が必要となったときは、そのまま修理をお申し込みください。「NECあんしんサービス便」がご利用いただけます。

パソコン引渡しまでに、データのバックアップや周辺機器の取り外しなど、引渡しの準備をお願いいたします。

✓チェック!!

修理約款をご一読ください。修理約款はPC修理チェックシートの末尾に記載されています。

宅配便取引修理NECあんしんサービス便

玄関先でパソコンをお預かりし、約1週間でお届けします。梱包作業も配送担当がおこなうサービスです(送料無料・梱包料無料)。NECサービスセンターで集中修理をおこなっているから安心です。

✓チェック!!

- 修理の内容によっては1週間以上の日数を要する場合があります。
- 修理代金は、お届け時に代金引換でお支払い願います(一部離島を除く)。
- 必ず修理約款にご同意の上、修理をお申し込みください。
- ケーブルの取り外しや設置、故障品の玄関までの移動は、お客様ご自身でおこなっていただきます(ただし、当社指定の32型以上のディスプレイ一体型大型パソコンの移動のみ宅配業者がおこないます)。
- 故障交換した部品はお返ししません。



パソコンやデジタルカメラのデータを誤って消去してしまったり、ハードディスクが破損してしまっても、まだ諦めないでください。AOSリーガルテック株式会社との提携による「データ復旧サービス」(有料)をご活用ください。


(<http://121ware.com/navigate/support/restoration/>)

訪問サポート(パソコン全国出張サービス)

トラブル発生時に、お電話一本で専門スタッフがご自宅までお伺いします。

パソコン全国出張サービス

お申し込み

 0120-993-121

年中無休 10:00 - 20:00

サポートメニューについて

パソコンの初期設定、周辺機器の接続設定の場合

各種サポートメニュー料金+訪問基本料金5,238円(税抜)

サポートメニュー

インターネット接続設定	4,762円(税抜)
データの移行	12,000円(税抜)

このほかにもさまざまなサポートメニューをご用意しております。

詳しくは、以下のホームページまたは電話にてご確認をお願いします。

<http://121ware.com/support/zenkoku/>

トラブル診断の場合

8,000円(税抜)※訪問基本料金を含む

トラブル発生時、電話窓口ではうまく説明できない、とにかく訪問してみたいという場合に、サポートスタッフがお伺いして、トラブル原因の究明と簡単な修正作業までをおこないます。

※パソコンの症状により、別途追加メニューが必要な場合がございます。

チェック!!

- 出張のみのサポートです。
- 一部地域、離島におきましては、別途料金が発生する場合がございます。
- サポート内容によっては、特別技術料を加算させていただく場合があります。
- 「パソコン全国出張サービス」は、NECパーソナルコンピュータ(株)がキューアンドエー(株)に委託して実施しているサポートサービスです。
- サービス内容などは予告なしに変更することがあります。
- 本出張サポートにはハードウェア修理は含まれません。
- 価格は税抜表示となっております。価格には別途消費税がかかります。

延長保証サービス

PC3年間メーカー保証サービスパック(有料)

通常のメーカー保証(無料)は、修理料金・集配料金ともに1年間です。購入したら万が一に備えて、メーカー保証の期間を3年間に延長しましょう。メーカー保証の範囲内の故障※であれば、何度でも引取修理します。引取の際は、指定業者がパソコンの梱包作業もおこないます。送料、梱包箱も無料です。修理受付は121コンタクトセンターへご連絡ください。

※正常なご使用状態のもとでパソコンが故障した場合が対象です。天災や取扱いの不注意による破損・損傷は含みません。使用条件によっては、別途費用が発生します。

延長保証サービスの購入・お問い合わせ

申し込み期間は、パソコンお買い上げから1年未満です。延長サービスの申し込みには、お客様登録と、パソコンに同梱されている保証書※が必要となります。

※「お買い上げ日」「販売店印」が空欄の場合、「パソコンのご購入日が確認できる書類のコピー(購入店の領収書、NEC Directの納品書等)」が必要です。

※保証書はなくさないように大事に保管してください。

NEC Direct

<http://www.necedirect.jp/service/warranty/>

NEC Directコールセンター

 0120-944-500

受付時間: 9: 00 - 18: 00

※ 音声ガイダンスにしたがって操作してください(フリーコールのみ)。

フリーコールをご利用いただけないお客様は

Tel: 03-6670-6670 (通話料お客様負担) へ

※ ゴールデンウィーク・年末年始または、NEC Direct指定休日は休業させていただきます。

サービス利用にあたっての注意

- ご購入前にお手持ちのパソコンが対象機種となっているか、ご確認ください。NEC RefreshedPC(再生パソコン)は、対象となりません。
- パソコンに同梱する「パーソナルコンピュータ保証書」記載の購入日 (VALUESTAR G/LaVie Gシリーズの場合は、「納品書」記載の納入日) より1年未満での注文成立が条件です。
- サービスパックのご購入者とご利用者が異なる場合、またはサービスパックをオプション購入(対象パソコンと別途購入)する場合は、サービスパック到着後30日以内に登録申し込み※をおこなう必要があります。本登録申し込みがない場合や、延長保証書をなくされた場合は、サービスを受けられません。
- ※ 登録申込書、パーソナルコンピュータ保証書(コピー) (「お買い上げ日」「販売店印」が空欄の場合には、対象パソコンの購入日が確認できる書類のコピー(購入店の領収書、NEC Directで購入された場合は納品書)の2点または3点)を登録センターに郵送・正常な状態のパソコンにのみ加入できます。故障した後からでは加入できません。



121wareでご購入可能な月額サービス

メーカー保証を最大5年間に延長できる月額料金制のサービス「延長保証サービスプラス」をご用意しています。

詳しくは (<http://121ware.com/support/monthly/>) をご覧ください。

- パソコンに保存してあったデータを喪失された場合、復旧にかかる費用の一部を補償する「データ復旧安心サービスパック」もあります。申し込み期間は、パソコンお買い上げ日から90日以内です。

詳しくは (<http://www.necedirect.jp/service/data/>) をご覧ください。

アフターケアについて

保守サービスについて

保守サービスについては、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)にお問い合わせください。詳しくは、「121コンタクトセンター」(p.43)をご覧ください。

保守サービスに依頼するときの注意

NECサポート窓口(121コンタクトセンター)などにこのパソコンの修理を依頼する場合は、設定したパスワードを解除しておいてください。

消耗品と有寿命部品について

このパソコンには、消耗品と有寿命部品が含まれています。

消耗品は、使用頻度や使用量により消耗の進行が異なります。お客様ご自身でご購入いただき、交換していただくものです。本体の保証期間内であっても有償になります。

有寿命部品は、使用頻度や経過時間、使用環境によって摩耗、劣化の進行に大きな差が生じ、修理による再生ができなくなる部品です。本体の保証期間内であっても部品代は有償になる場合があります。詳しくは、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)の修理受付窓口にご相談ください。安定してご使用いただくためには、定期的な保守による部品交換が必要になります。特に長期間連続して使用する場合には、安全などの観点から早期の部品交換が必要です。

本製品使用のアルミ電解コンデンサは、有寿命部品です。寿命が尽きた状態で使用し続けると、電解液の漏れや枯渇に至り、異臭や煙の発生する場合があります。その場合には直ちに使用を中止し修理を依頼してください。(尚、アルミ電解コンデンサの交換は保守部品単位になります。)

種類	種類該当品または部品 (代表例)
消耗品	フロッピーディスク CD-ROM ディスク DVD-ROM ディスク メモリーカード バッテリー 乾電池など
有寿命部品	液晶ディスプレイ ハードディスクドライブ BD/DVD/CD ドライブ キーボード ファン アルミ電解コンデンサが使用されているユニット(ディスプレイ、BD/DVD/CD ドライブ、ハードディスクドライブ、電源、マザーボード、グラフィックボードに含まれる内蔵基板など)

※ 記載部品は代表例です。機種により構成部品が異なります。

参照▶ 仕様一覧について→「本体仕様一覧」
(<http://121ware.com/navigate/products/pc/142q/07/valuestar/vsl/spec/index.html>)

消耗品や有寿命部品に関するご注意

- 有寿命部品の交換時期の目安は、1日8時間のご使用で1年365日として約5年です。上記期間はあくまでも目安であり、上記期間中に故障しないことや無償修理をお約束するものではありません。また、長時間連続使用などのご使用状態や、温湿度条件などのご使用環境によっては早期に部品交換が必要となり、製品の保証期間内であっても有償となることがあります。
- 本製品の補修用性能部品の保有期間は、パソコン本体、オプション製品については製造打切後6年です。

24時間以上の連続使用について

本製品は24時間連続使用を前提とした設計になっておりません。24時間連続稼働した場合、標準保証の対象外となり、製品保証期間内であっても有償修理となります。

液晶ディスプレイのドット抜けについて

液晶ディスプレイは、非常に高精度な技術で作られています。画面の一部にドット抜け※(ごくわずかな黒い点や、常時点灯する赤、青、緑の点)が見えることがあります。また、見る角度によっては、色むらや明るさのむらが見えることがあります。これらは、液晶ディスプレイの特性によるものであり、故障ではありません。交換・返品はお受けいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

※ 一般社団法人 電子情報技術産業協会 (JEITA) のガイドラインにしたがい、ドット抜けの割合を「本体仕様一覧」(<http://121ware.com/navigate/products/pc/142q/07/valuestar/vsl/spec/index.html>) に記載しています。ガイドラインの詳細については、以下のホームページをご覧ください。
「パソコン用液晶ディスプレイのドット抜けに関する定量的表記ガイドライン」
(http://home.jeita.or.jp/page_file/20110511155520_QPHs9e7Z80.pdf)

パソコンの売却、処分、改造について

パソコンを他人に売却、処分するときの注意事項を説明します。また、パソコンの改造はおこなわないでください。

このパソコンを売却するには

当社のご使用済みパソコンの買い取り・買い替えサービスを提供しております。サービスの内容や買い取り価格については、次のホームページをご覧ください。

(<http://121ware.com/support/recyclesel/>)

買い取り後は、再生リフレッシュPCとして再利用されます。リフレッシュPCについては、次のホームページをご覧ください。

(<http://121ware.com/refreshed-pc/>)

パソコンを譲渡する際のご注意

パソコンを譲渡する際には次の点に注意してください。

- パソコン内のハードディスクには個人的に作成した情報が多く含まれています。第三者に情報が漏れないように、譲渡の際にはこれらの情報を削除することをおすすめします。

参照 このパソコンのハードディスクのデータを消去する方法について→「活用ガイド」－「再セットアップメディアを使って再セットアップする」－「データを消去する」

- 第三者に譲渡（売却）する製品をお客様登録している場合は、121ware.comのマイページ (<http://121ware.com/my/>) の保有商品情報で削除してください。
- ハードディスクやメモリーカード上のソフトウェア（OS、アプリケーションなど）を削除することなく譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合があります。十分な確認をおこなってください。

このパソコンを譲渡するには

譲渡するお客様へ

このパソコンを第三者に譲渡（売却）する場合は、次の条件を満たす必要があります。

- 1** 本体に添付されているすべてのものを譲渡し、複製物を一切保持しないこと。
- 2** 各ソフトウェアに添付されている「ソフトウェアのご使用条件」の譲渡、移転に関する条件を満たすこと。
- 3** 譲渡、移転が認められていないソフトウェアについては、削除した後譲渡すること（本体に添付されている「ソフトウェア使用条件適用一覧」をご覧ください）。

譲渡を受けたお客様へ

NECパーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」(<http://121ware.com/my/>) にアクセスし、登録をお願いします。

参照 お客様登録の方法について→「お客様登録のお願い」(p.34)

このパソコンを廃棄するには

本製品は「資源有効利用促進法」に基づく回収再資源化対応製品です。PCリサイクルマークが銘板（パソコン本体の左側面にある型番、製造番号が記載されたラベル）に表示されている、またはPCリサイクルマークのシールが貼り付けられている弊社製品は、弊社が責任を持って回収、再資源化いたします。希少資源の再利用のため、不要になったパソコンのリサイクルにご協力ください。



当該製品をご家庭から排出する場合

弊社規約に基づく回収・再資源化にご協力いただける場合は、別途回収再資源化料金をご負担いただく必要はありません。詳細については次のサイトや窓口を確認してください。

廃棄時の詳細について

NECパーソナル商品総合情報サイト
「121ware.com」
(<http://121ware.com/support/recyclese/>)

廃棄についてのお問い合わせ

NECサポート窓口（121コンタクトセンター）

☎ 0120-977-121

※ 電話番号をよくお確かめになり、おかけください。携帯電話やPHS、もしくはIP電話など、フリーコールをご利用いただけないお客様は下記電話番号へおかけください。

03-6670-6000（東京）

（通話料金はお客様負担になります）

NECサポート窓口（121コンタクトセンター）の詳細情報は「NECのサポート窓口で電話する」(p.43) をご覧ください。また、最新の情報については、(<http://121ware.com/121cc/>) をご覧ください。

当該製品が事業者から排出される場合(産業廃棄物として廃棄される場合)

当社は資源有効利用促進法に基づき、当社の回収・リサイクルシステムにしたがって積極的に資源の有効利用につとめています。廃棄時の詳細については、下記のホームページで紹介している窓口にお問い合わせください。

(<http://jpn.nec.com/eco/ja/product/recycle/it/index.html>)

※ 本文に記載された電話番号や受付時間などは、将来予告なしに変更することがあります。

ハードディスク上のデータ消去に関するご注意

✓チェック!!

本内容は「パソコンの廃棄・譲渡時のハードディスク上のデータ消去に関するご注意」の趣旨に添った内容で記載されています。詳細は以下のJEITA(一般社団法人 電子情報技術産業協会)の文書をご参照ください。
(http://home.jeita.or.jp/page_file/20110511155520_8vAEy2Fi5d.pdf)

お客様が廃棄・譲渡などをおこなう際、ハードディスク上の重要なデータの流出トラブルを回避するために、記録された全データをお客様の責任において消去することが重要です。データを消去するためには、専用ソフトウェアまたはサービス(ともに有償)を利用するか、ハードディスクを物理的に破壊して、読めないようにします。なお、物理的に破壊する場合、専門技術が必要になります。また、お客様のけが防止のため、専門業者へ依頼することを推奨します。このパソコンでは、再セットアップメディアを作成して、ハードディスクのデータ消去が可能です。

✓チェック!!

- 「データやファイルの削除」、「ハードディスクの初期化(フォーマット)」、「パソコンの再セットアップ」などの操作をおこなうと、記録されたデータの管理情報が変更されるためにWindowsでデータを探すことはできなくなりますが、ハードディスクに磁気的に記録された内容が完全に消えるわけではありません。このため、データ回復の特殊なソフトウェアを利用すると、ハードディスクから消去されたはずのデータを読み取ることが可能な場合があります、悪意のある人によって予期しない用途に利用されるおそれがあります。
- パソコンの再セットアップでデータが削除されるのは、このパソコンに内蔵されたハードディスクのみです。

ハードディスクのデータ消去 (Windows 7のみ)

再セットアップメディアを使って、ハードディスクのデータ消去をおこないます。

ハードディスクのデータ消去方式は次の3つの方式があります。

- かんたんモード(1回消去)
ハードディスク全体を「00」のデータで1回上書きします。
- しっかりモード(3回消去)
米国防総省NSA規格準拠方式により、ハードディスクのデータ消去をおこないます。ランダムデータ1、ランダムデータ2、「00」のデータの順に3回書き込みをおこないます。3回消去をおこなうことにより、より完全にハードディスクに保存されていたデータを消去できます。ただし、3回書き込みをおこなうため、かんたんモードの3倍の時間がかかります。
- しっかりモードプラス(3回消去+検証)
米国防総省DoD規格準拠方式により、ハードディスクのデータ消去をおこないます。「00」、「FF」、「ランダムデータ」の順に3回書き込みをおこない、最後に正常にランダムデータが書き込まれているかを検証します。3回消去をおこなうことにより、より完全にハードディスクに保存されていたデータを消去できます。ただし、3回の書き込みと検証をおこなうため、かんたんモードの4倍以上の時間がかかります。

✓チェック!!

- この機能は、Windows 7でのみお使いいただけます。
- 周辺機器(光学ドライブを除く)を取り外してご購入時と同じ状態にしてください。
- この方法でのハードディスクのデータ消去は、データの復元が完全にできなくなることを保証するものではありません。
- データ消去方式を選択する画面に、お使いのハードディスクの容量と、100Gバイトあたりのデータの消去にかかる目安時間が表示されます。
- ハードディスクのデータを消去する前に、BIOSの設定を初期値に戻してください。また、ハードディスクを起動する順番を変更している場合はご購入時の状態に戻してください。なお、BIOSの初期値を変更していないときは、この操作は不要です。
- ハードディスクのデータを消去中に、停電などの原因でデータ消去が中断された場合は、もう一度やりなおしてください。
データ消去が中断された状態では、Windowsを起動しないでください。

- 1 「DVDから再セットアップする場合」(p.26)の手順を行う
- 2 「再セットアップする」の手順2 (p.27)で、「データを消去する」をクリック
- 3 データを消去するハードディスクを選択し、「次へ」ボタンをクリック

これ以降の手順は画面の指示に従ってください。

✓チェック!!

データ消去が中断された場合は、「共通再セットアップ用メディア(64bit) Windows® 7 Professional SP 1」を光学ドライブに挿入した状態のまま、電源を入れてください。自動的に、前回の続きからデータ消去が開始されます。

以上でハードディスクのデータ消去は終了です。

パソコンの改造はおこなわない

添付されているマニュアルに記載されている以外の方法で、このパソコンを改造・修理しないでください。記載されている以外の方法で改造・修理された製品は、当社の保証や保守サービスの対象外になることがあります。

5 付録

本体仕様一覧

仕様についての詳細は、下記のURLよりお使いの機種種の「本体仕様一覧」をご覧ください。
<http://121ware.com/navigate/products/pc/142q/07/valuestar/vsl/spec/index.html>

フレーム型番	PC-GD3682ZR2		PC-GD3362ZR2	PC-GD3532ZR2
CPU	第4世代 インテル® Core™ i7-4790 プロセッサ		第4世代 インテル® Core™ i5-4590 プロセッサ	第4世代 インテル® Core™ i3-4150 プロセッサ
メインメモリ ※1※2※3※4	標準容量 / 最大容量		【いずれか選択可能】 ・ 4GB (DDR3 SDRAM/DIMM 4GB×1、PC3-12800対応、デュアルチャネル対応可能) / 32GB ※5※6※7 ・ 8GB (DDR3 SDRAM/DIMM 4GB×2、PC3-12800対応、デュアルチャネル対応) / 32GB ※5※6※7 ・ 16GB (DDR3 SDRAM/DIMM 8GB×2、PC3-12800対応、デュアルチャネル対応) / 32GB ・ 32GB (DDR3 SDRAM/DIMM 8GB×4、PC3-12800対応、デュアルチャネル対応) / 32GB	
ドライブ	BD/DVD/CDドライブ (詳細は別表 (p.54) をご覧ください)		【いずれか選択可能】 ・ DVDスーパーマルチドライブ (DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RW) [DVD-R/+R 2層書込み] ・ ブルーレイディスクドライブ (DVDスーパーマルチドライブ機能付き) (BDXL™ 対応) ※8	
サウンド機能	音源 / サウンド機能		インテル® High Definition Audio準拠 (最大192kHz/24ビット※9)、マイク機能 (ノイズ抑制、音響エコーキャンセル)	
通信機能	LAN		1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T対応	
外部インターフェイス	サウンド関連	マイク入力※11	ステレオミニジャック×2 [マイク入力インピーダンス 64kΩ、入力レベル 100mVrms、バイアス電圧 2.5V]	
		ヘッドフォン出力	ステレオミニジャック×1 [対応ヘッドフォンインピーダンス 16 ~ 100Ω (推奨32Ω) ※12]	
		ライン入力	ステレオミニジャック×1 (入力インピーダンス 64kΩ、入力レベル 1Vrms)	
		ライン出力	ステレオミニジャック×1 ※10 (出力インピーダンス 22kΩ、出力レベル 1Vrms)	
外形寸法	本体 (突起部除く)		97 (W) × 405 (D) × 333 (H) mm ※13 147 (W) × 414 (D) × 375 (H) mm (スタビライザ設置時)	
質量	本体		約6.5kg ※14	
電源			AC100V ± 10%、50/60Hz	
消費電力	最大時	約243W ※14	約236W ※14	

上記の内容は本体のハードウェアの仕様であり、オペレーティングシステム、アプリによっては、上記のハードウェアの機能をサポートしていない場合があります。

注釈

- ※ 1 : 増設メモリは、PC-AC-ME059C (8GB) を推奨します。
- ※ 2 : 他メーカー製の増設メモリの装着は、動作を保証するものではありません。他メーカー製品との接続は各メーカーにご確認の上、お客様の責任において行ってくださるようお願いいたします。
- ※ 3 : 実際にOSが使用可能な領域は一部制限されます。
- ※ 4 : メインメモリの一部をグラフィックスメモリとして使用します。
- ※ 5 : メモリ増設した場合、容量が異なるメモリを増設すると、少ないメモリに合わせた容量までデュアルチャネル動作となり、容量差分がシングルチャネル動作となります。
- ※ 6 : 最大メモリ容量にする場合、本体に標準実装されているメモリを取り外して、別売の増設メモリ (8GB) を4枚実装する必要があります。
- ※ 7 : メモリ増設時に、4つのメモリスロットにメモリ3枚を搭載するメモリ構成とした場合、一部の容量がデュアルチャネル動作となり、残りがシングルチャネル動作となります。
- ※ 8 : ブルーレイディスクの再生はアプリを用いているため、ディスクによっては操作および機能に制限があったり、CPU負荷などのハードウェア資源の関係で音がとぎれたり映像がコマ落ちする場合があります。
- ※ 9 : 量子化ビットやサンプリングレートは、OSや使用するアプリなどによって異なります。
- ※ 10 : ディスプレイ (選択時) に添付のオーディオケーブルを接続します。
- ※ 11 : パソコン用マイクとして市販されているコンデンサマイクやヘッドセットを推奨します。
- ※ 12 : 周波数特性や、出力電力を保証するものではありません。
- ※ 13 : 本機を横置きにしてのご使用はサポートしていません。
- ※ 14 : カスタマイズメニューは、Windows® 7 Professional SP1 64ビット、メモリ4GB (4GB×1)、DVDスーパーマルチドライブ、ハードディスク約500GB (高速7200回転/分)、メディアリーダなしの構成にて測定。消費電力測定時のモニターは、19型ワイド LED TFTカラー液晶 (高色純度・ノングレア) [F19W3A] を接続して測定した本体のみの数値となります。

BD/DVD/CDドライブ仕様

ドライブ※1		ブルーレイディスクドライブ(DVDスーパーマルチドライブ機能付き)(BDXL™対応)※2	DVDスーパーマルチドライブ(DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RW)(バッファアンダーランエラー防止機能付き)[DVD-R/+R 2層書込み]※2
読出し	CD-ROM※3	最大40倍速	最大40倍速
	CD-R	最大40倍速	最大40倍速
	CD-RW	最大40倍速	最大40倍速
	DVD-ROM	最大16倍速	最大16倍速
	DVD-R	最大16倍速	最大10倍速
	DVD+R	最大16倍速	最大10倍速
	DVD-RW	最大10倍速	最大8倍速
	DVD+RW	最大10倍速	最大8倍速
	DVD-RAM※9	最大5倍速	最大5倍速
	DVD-R(2層)※6	最大8倍速	最大8倍速
	DVD+R(2層)	最大8倍速	最大8倍速
	BD-ROM	最大8倍速	-
	BD-R(1層)※11	最大8倍速	-
	BD-R(2層)※11	最大8倍速	-
	BD-R XL(3層)※13	最大6倍速	-
BD-RE(1層)	最大6倍速	-	
BD-RE(2層)	最大6倍速	-	
BD-RE XL(3層)※14	最大4倍速	-	
書込み/書換え	CD-R	最大40倍速	最大40倍速
	CD-RW※4	最大10倍速	最大10倍速
	DVD-R※5	最大16倍速	最大16倍速
	DVD+R	最大16倍速	最大16倍速
	DVD-RW※8	最大6倍速	最大6倍速
	DVD+RW	最大8倍速	最大8倍速
	DVD-RAM※9	最大5倍速※10	最大5倍速※10
	DVD-R(2層)※7	最大8倍速	最大8倍速
	DVD+R(2層)	最大8倍速	最大8倍速
	BD-R(1層)※11	最大6倍速	-
	BD-R(2層)※11	最大6倍速	-
	BD-R XL(3層)※13	最大4倍速	-
	BD-RE(1層)※12	最大2倍速	-
	BD-RE(2層)※12	最大2倍速	-
	BD-RE XL(3層)※14	最大2倍速	-

注釈

- ※ 1 : 使用するディスクによっては、一部の書込み/読出し速度に対応していない場合があります。
- ※ 2 : 8cmディスクはご使用になれません。
- ※ 3 : Super Audio CDは、ハイブリッドのCD Layerのみ読出し可能です。
- ※ 4 : Ultra Speed CD-RWディスクはご使用になれません。
- ※ 5 : DVD-Rは、DVD-R for General Ver.2.0/2.1に準拠したディスクの書込みに対応しています。
- ※ 6 : 追記モードで記録されたDVD-R(2層)ディスクの読出しはサポートしておりません。
- ※ 7 : DVD-R(2層)書込みは、DVD-R for DL Ver.3.0に準拠したディスクの書込みに対応しています。ただし、追記は未対応です。
- ※ 8 : DVD-RWは、DVD-RW Ver.1.1/1.2に準拠したディスクの書換えに対応しています。
- ※ 9 : DVD-RAM Ver.2.0/2.1/2.2(片面4.7GB)に準拠したディスクに対応しています。また、カートリッジ式のディスクは使用できませんので、カートリッジなし、あるいはディスク取り出し可能なカートリッジ式でディスクを取り出してご利用ください。DVD-RAM Ver.1(片面2.6GB)の読出し/書換えはサポートしておりません。
- ※ 10 : DVD-RAM12倍速ディスクの書込みはサポートしておりません。
- ※ 11 : BD-R Ver.1.1/1.2/1.3(LTH Type含む)に準拠したディスクに対応しています。
- ※ 12 : BD-RE Ver.2.1に準拠したディスクの書込みに対応しています。カートリッジタイプのブルーレイディスクには対応しておりません。
- ※ 13 : BD-R Ver.2.0に準拠したディスクに対応しています。
- ※ 14 : BD-RE Ver.3.0に準拠したディスクに対応しています。

索引

英数字

121ware.com.....	37
121コンタクトセンター.....	43
Cドライブのみを再セットアップする.....	23
OSの切り替え.....	31
Windows 7のセットアップ.....	12

ア行

オーディオケーブル.....	10
お問い合わせ先一覧.....	45
お問い合わせ窓口.....	43

カ行

型番.....	5
キーボード.....	9
共通再セットアップ用メディアの購入.....	30

サ行

サービス&サポート.....	34
再セットアップ.....	23
再セットアップ (Windows 7).....	26
再セットアップ (Windows 8.1).....	28
サポート窓口.....	43
システム修復ディスク.....	19
システムの復元.....	21
システムを修復する.....	18
修理.....	46
スタビライザ.....	8
製造番号.....	5
セーフモード.....	18, 21

タ行

ディスプレイ.....	10
電源コード.....	11
添付品.....	6

マ行

マウス.....	9
----------	---

パソコンライフに安心をプラスする

121ware 月額サービス

特徴 1

うれしい初月無料

特徴 2

月額だから
気軽に申し込み

特徴 3

セットでのご利用で
さらにオトク

データや個人情報を守るサービス (バックアップなど)

パソコンに入っている、お客様の大切なデータや個人情報などのバックアップやセキュリティ対策など、データ保護に役立つサービスを用意しています。

故障や操作ミスによる
データ消失に対して

備える!!

インターネットウイルスや
危険なサイトから

守る!!

遠隔で

消去する!!

商品	月額料金 (税抜)	内容
オンライン自動バックアップ	500円	面倒なバックアップを自動でおこないます。
データ復旧サービス月額版 (スタンダード)	300円	万一データが消えてしまった場合に、通常1回あたり10~25万円ほどかかるデータ復旧費用を無料で利用できるサービスです。
遠隔データ消去サービス	300円	パソコンが盗まれてしまったときの情報漏えい対策です。
マカフィー・サイトアドバイザーライブ	200円	危険なWebサイトからパソコンを守りましょう。
マカフィー・セキュリティスイート (セキュリティ対策アプリ)	500円 (3ユーザー)	インターネットやメールを安全におこなうには、セキュリティ対策アプリが必要です。

※価格は税抜表示となっております。価格には別途消費税がかかります。

メーカー保証を最大5年間に延長できるサービス

通常1年間のメーカー保証を最大5年間に延長するサービスです。

保証対象のPCの発売日から4年2ヶ月以内なら加入可能な「延長保証サービス(メーカー保証) プラス」と、落下・水こぼし・天災も特別保証する「延長保証サービス(安心保証) プラス」(PC購入後60日以内なら加入可能) の2種類のサービスをご用意しています。

●サービスの詳しい内容や最新情報、お申込みについては、こちらをご覧ください。

<http://121ware.com/support/monthly/>

※掲載されたサービス内容、価格などは予告なしに変更することがあります。

VALUESTAR Gシリーズをご購入いただいたお客様へ (はじめにお読みください)

(Windows® 7 Professional 64ビット with Service Pack 1 (SP1))

(Windows 8.1 Pro Updateライセンスからのダウングレード))

初版 2014年 8月

©NEC Personal Computers, Ltd. 2014

NECパーソナルコンピュータ株式会社の許可なく複製、改変などを行うことはできません。

853-811064-432-A

Printed in Japan

本マニュアルは再生紙を使用しています。



* 8 1 1 0 6 4 4 3 2 A *